

令和 3 年度市民満足度調査結果報告書



高 松 市

～ 目 次 ～

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	2
5	配布・回収方法	2
6	回収状況	2
7	地域区分	2
II	調査の結果	5
1	回答者の属性	5
(1)	性別	5
(2)	年齢階層別	5
(3)	職業別	6
(4)	居住年数別	6
2	高松市について	7
(1)	高松市への愛着度	7
(2)	住みやすさ	8
(3)	定住意向	9
(4)	市政への関心	10
3	施策に対する満足度・重要度	11
(1)	施策全体の満足度	11
(2)	属性ごとの満足度	11
(3)	各施策の満足度・不満度	13
ア	各施策の満足度	13
イ	各施策の不満度	14
(4)	各施策の重要度	15
(5)	施策に対する満足度・不満度の令和3年度と令和2年度の比較	16
ア	施策に対する満足度	16
イ	施策に対する不満度	17
4	自由意見	18

Ⅲ	満足度と重要度の関係	19
1	各施策の満足度と重要度の関係	19
(1)	分析方法	19
(2)	満足度と重要度の関係	21
ア	全体的な傾向	21
イ	領域別の傾向	22
Ⅳ	資料	30
資料 1	令和 3 年度施策に対する満足度の高い順	31
資料 2	令和 2 年度施策に対する満足度の高い順	33
資料 3	令和 3 年度施策に対する不満度の高い順	35
資料 4	令和 2 年度施策に対する不満度の高い順	37
資料 5	令和 3 年度施策に対する重要度の高い順	39
資料 6	令和 2 年度施策に対する重要度の高い順	41
資料 7	自由意見(政策別)	43
参考資料	第 6 次高松市総合計画「基本構想」	54
	施策別調査結果経年比較	57

I 調査の概要

1 調査の目的

本市においては、平成 28 年 4 月に、市政運営の基本方針となる第 6 次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力のもと、目指すべき都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めています。

本調査は、市民の御意見を今後の市政に反映させるため、第 6 次高松市総合計画基本構想で「施策の大綱」として定めている 60 項目の施策の満足度及び重要度等を調査したものです。

2 調査の対象者

令和 4 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳から、満 18 歳以上の市民 2,500 人を、中学校区ごとの登録人口で按分し、校区ごとに無作為抽出しました。

3 調査の方法

2 で抽出した対象者に、調査票 A 票又は B 票を配布しました。

(1) 施策に対する満足度及び重要度

設問が多いことから、第 6 次高松市総合計画で定める施策(60 項目)をまちづくりの目標別に A 票・B 票に分け、満足度については「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」のうちから 1 つを選択、重要度については「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要でない」「重要でない」のうちから 1 つを選択していただきました。

調査票(A票)	調査票(B票)
まちづくりの目標のうち 1 健やかにいきいきと暮らせるまち 4 安全で安心して暮らし続けられるまち 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち に該当する施策 32 項目	まちづくりの目標のうち 2 心豊かで未来を築く人を育むまち 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち に該当する施策 28 項目

(2) 高松市について(A票・B票共通)

「高松への愛着度」「住みやすさ」「定住意向」「市政への関心」について、回答していただきました。

(3) 新型コロナウイルス感染症に対する本市の取組(A票・B票共通)

主な 4 つの取組に関して上記と同じく満足度、重要度を選択していただきました。

(4) 自由意見 (A票・B票共通)

本市の市政や新型コロナウイルス感染症に対する施策などについて、自由に御意見を記入していただきました。

4 調査期間 令和4年1月15日～1月31日

5 配布・回収方法 配布は郵送、回答は郵送及びインターネットによる

6 回収状況

	配布枚数 (枚)	回収数 (枚)		回収率 (%)	
A票	1,250	452	紙: 302	36.2	紙: 24.2
			ウェブ: 150		ウェブ: 12.0
B票	1,250	396	紙: 262	31.7	紙: 21
			ウェブ: 134		ウェブ: 10.7
計	2,500	848	紙: 564	33.9	紙: 22.6
			ウェブ: 284		ウェブ: 11.4

7 地域区分

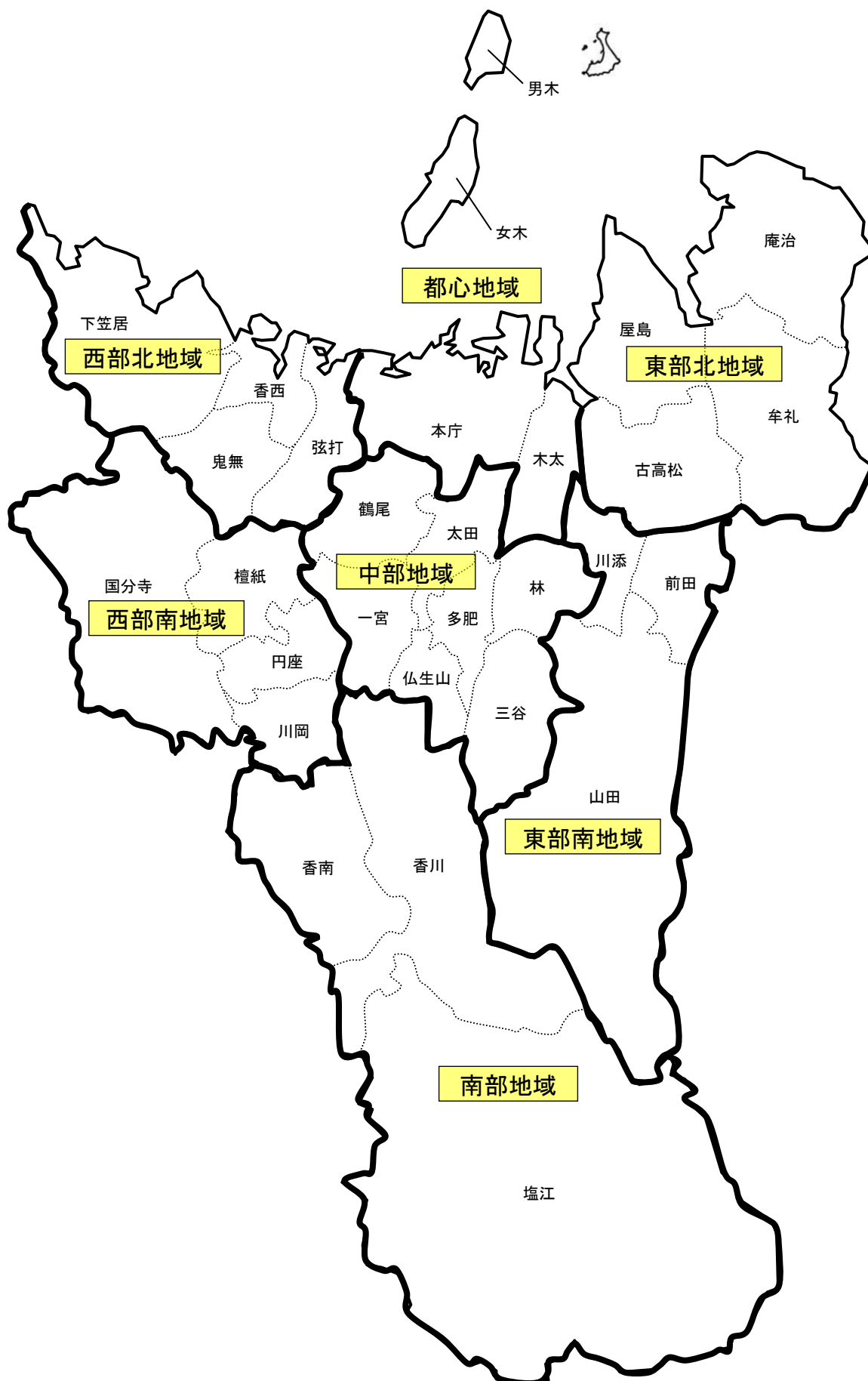
本調査における地域区分は、高松市地域行政組織再編計画に基づき区分しています。

○地域別町名一覧

地域名	町名
都心地域	茜町、朝日新町、朝日町一丁目、朝日町二丁目、朝日町三丁目、朝日町四丁目、朝日町五丁目、朝日町六丁目、井口町、今新町、内町、扇町一丁目、扇町二丁目、扇町三丁目、男木町、鍛冶屋町、片原町、上之町一丁目、上之町二丁目、上之町三丁目、上福岡町、亀井町、亀岡町、瓦町一丁目、瓦町二丁目、観光町、観光通一丁目、観光通二丁目、木太町、北浜町、楠上町一丁目、楠上町二丁目、寿町一丁目、寿町二丁目、御坊町、紺屋町、幸町、西宝町一丁目、西宝町二丁目、西宝町三丁目、桜町一丁目、桜町二丁目、サンポート、紫雲町、塩上町、塩上町一丁目、塩上町二丁目、塩上町三丁目、塩屋町、城東町一丁目、城東町二丁目、昭和町一丁目、昭和町二丁目、新北町、末広町、瀬戸内町、大工町、多賀町一丁目、多賀町二丁目、多賀町三丁目、田町、玉藻町、中央町、築地町、鶴屋町、天神前、通町、常磐町一丁目、常磐町二丁目、磨屋町、中新町、中野町、西内町、錦町一丁目、錦町二丁目、西の丸町、西町、旅籠町、花園町一丁目、花園町二丁目、花園町三丁目、花ノ宮町一

	丁目、花ノ宮町二丁目、花ノ宮町三丁目、浜ノ町、番町一丁目、番町二丁目、番町三丁目、番町四丁目、番町五丁目、東田町、東浜町一丁目、百間町、兵庫町、福岡町一丁目、福岡町二丁目、福岡町三丁目、福岡町四丁目、福田町、藤塚町、藤塚町一丁目、藤塚町二丁目、藤塚町三丁目、古新町、古馬場町、本町、松島町、松島町一丁目、松島町二丁目、松島町三丁目、松福町一丁目、松福町二丁目、丸亀町、丸の内、南新町、峰山町、宮脇町一丁目、宮脇町二丁目、女木町、八坂町、栗林町一丁目、栗林町二丁目、栗林町三丁目
中部地域	一宮町、今里町、今里町一丁目、今里町二丁目、太田上町、太田下町、鹿角町、上天神町、上林町、紙町、三条町、三名町、出作町、多肥上町、多肥下町、田村町、勅使町、寺井町、成合町、西春日町、西八ゼ町、林町、東八ゼ町、伏石町、仏生山町、松並町、松縄町、三谷町、室町、室新町、六条町
東部北地域	庵治町、春日町、新田町、高松町、牟礼町大町、牟礼町原、牟礼町牟礼、屋島中町、屋島西町、屋島東町
東部南地域	池田町、小村町、亀田町、亀田南町、川島東町、川島本町、下田井町、菅沢町、十川西町、十川東町、西植田町、東植田町、東山崎町、前田西町、前田東町、元山町、由良町
西部北地域	飯田町、生島町、植松町、鬼無町鬼無、鬼無町是竹、鬼無町佐藤、鬼無町佐料、鬼無町藤井、鬼無町山口、香西北町、香西町、香西東町、香西本町、香西南町、郷東町、神在川窪町、亀水町、鶴市町、中山町
西部南地域	円座町、岡本町、川部町、国分寺柏原、国分寺国分、国分寺新名、国分寺新居、国分寺福家、檀紙町、中間町、西山崎町、御厩町
南部地域	香川町浅野、香川町大野、香川町川内原、香川町川東上、香川町川東下、香川町寺井、香川町東谷、香川町安原下第1号、香川町安原下第3号、香南町池内、香南町岡、香南町西庄、香南町由佐、香南町横井、香南町吉光、塩江町上西甲、塩江町上西乙、塩江町安原上、塩江町安原上東、塩江町安原下、塩江町安原下第1号、塩江町安原下第2号、塩江町安原下第3号

○地域別区域図



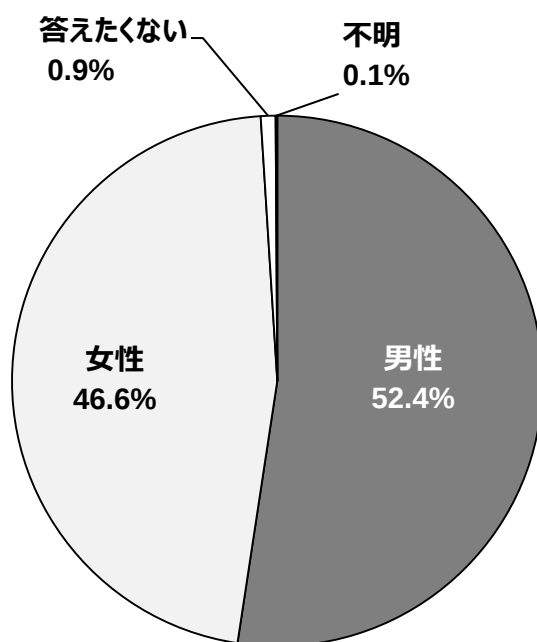
Ⅱ 調査の結果

回収した調査票を集計し、結果を図表 1～31 及び資料 1～8 で示しています。
各図表の集計結果は、百分率(%)により、小数点第 2 位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

1 回答者の属性

(1) 性別

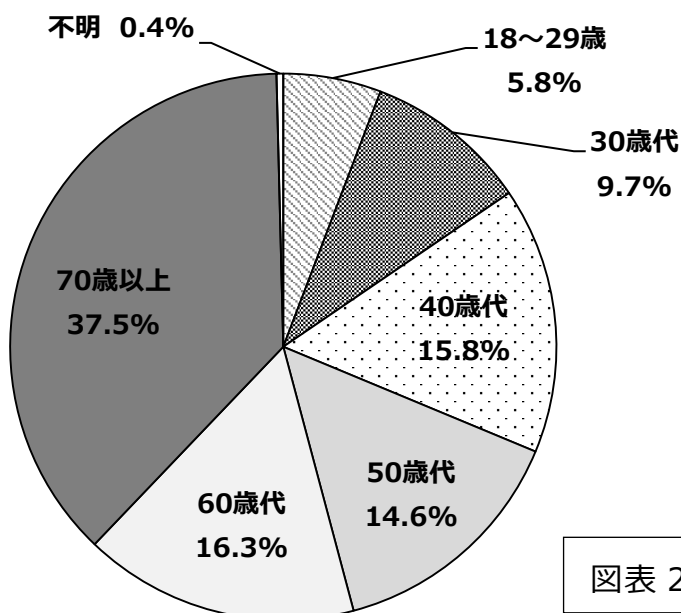
男性が 52.4%、女性が 46.6%となっています。



図表 1

(2) 年齢階層別

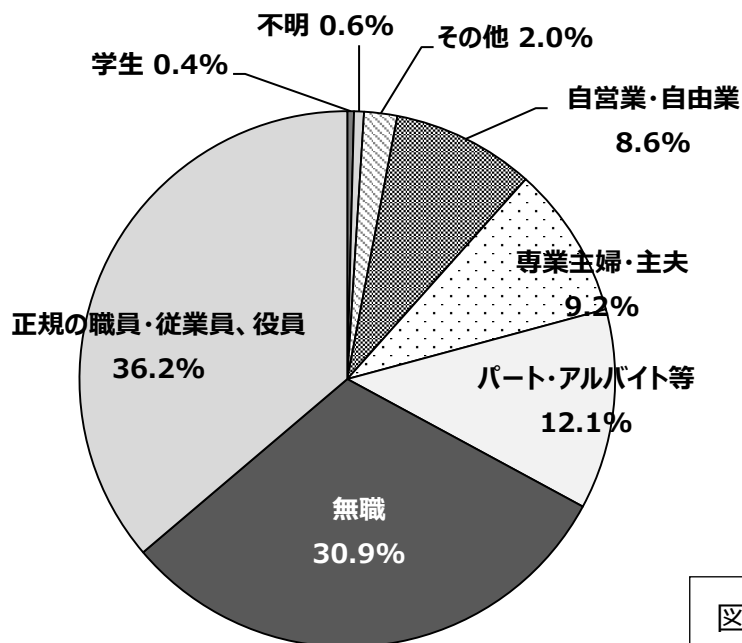
70 歳以上が 37.5%、次いで 60 歳代が 16.3%、40 歳代が 15.8%、50 歳代が 14.6%、30 歳代が 9.7%、18～29 歳が 5.8%となっています。



図表 2

(3) 職業別

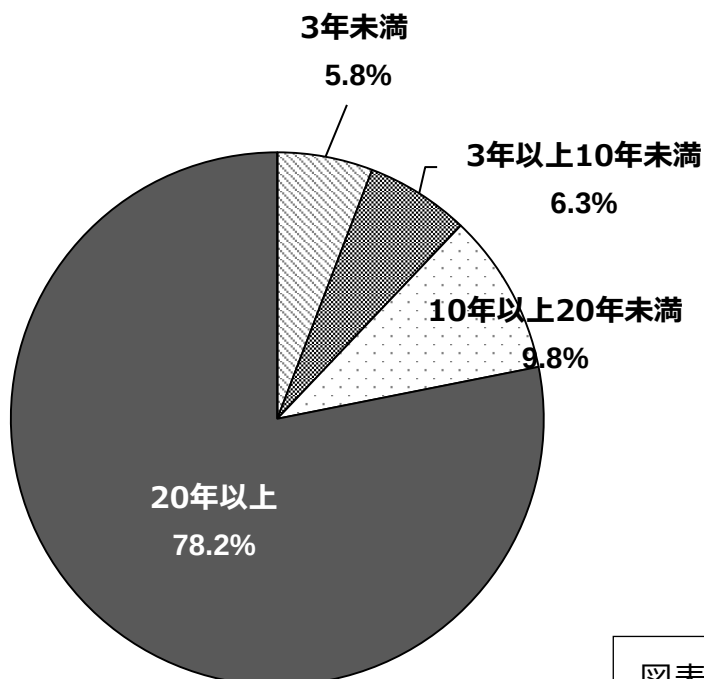
正規の職員・従業員、役員が 36.2%、次いで無職が 30.9%、パート・アルバイト等が 12.1%、専業主婦・主夫が 9.2%、自営業・自由業が 8.6%となっています。



図表 3

(4) 居住年数別

20 年以上が 78.2%、次いで 10 年以上 20 年未満が 9.8%、3 年以上 10 年未満が 6.3%、3 年未満が 5.8%となっています。



図表 4

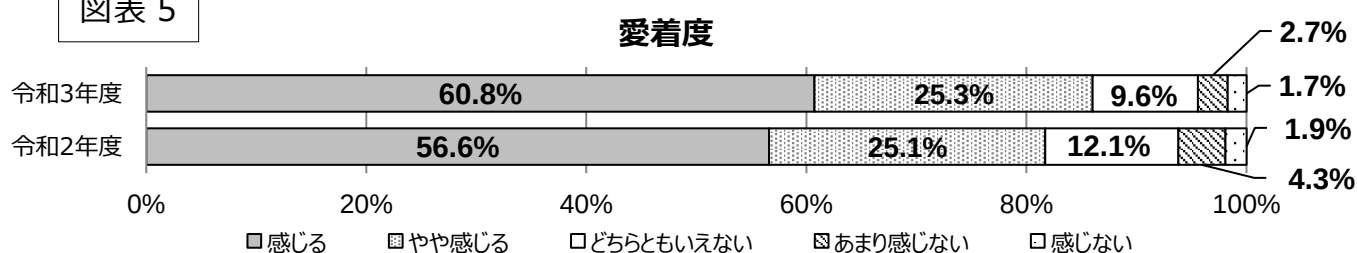
2 高松市について

(1) 高松市への愛着度

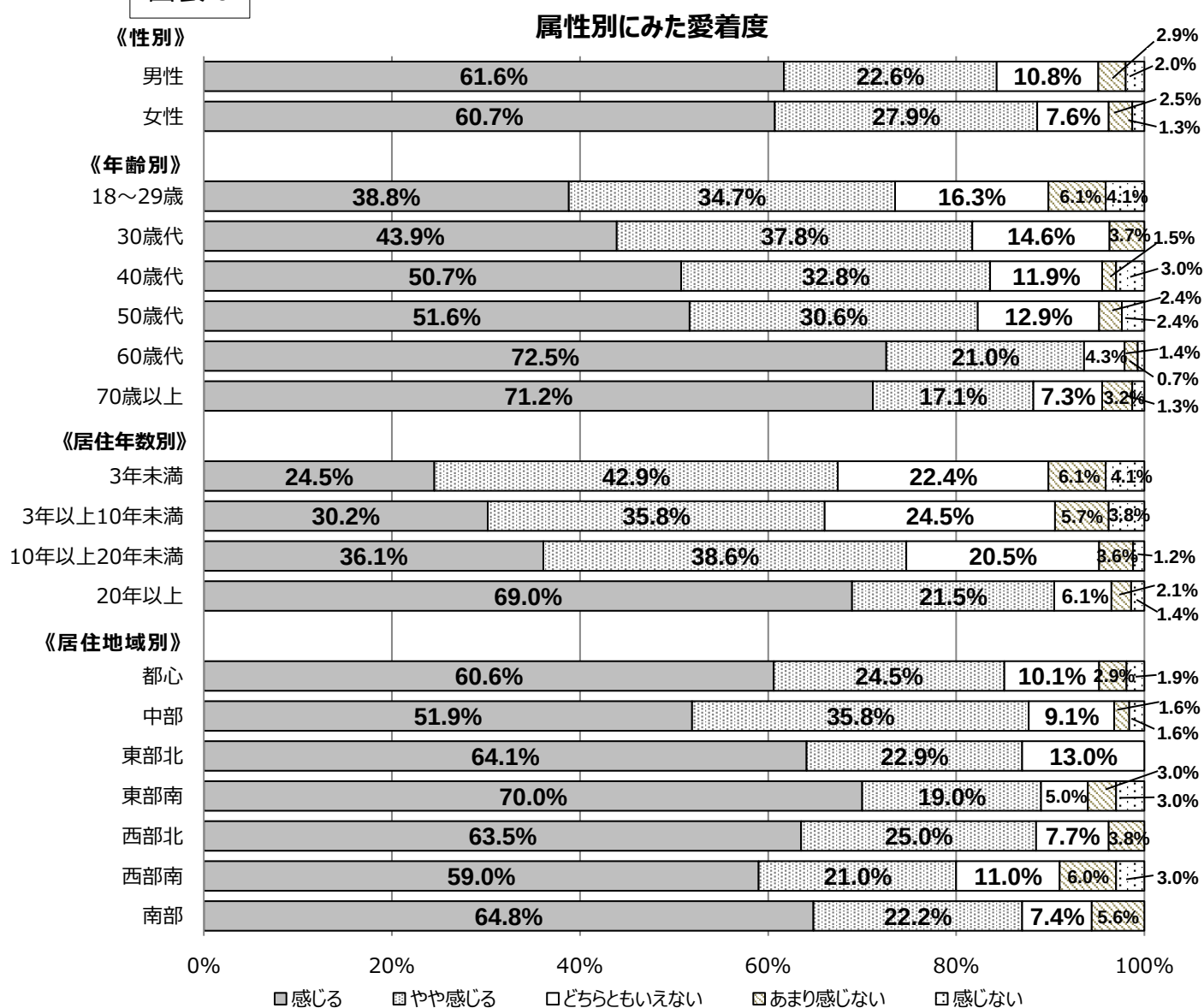
愛着を「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、86.1%(+4.4)。「あまり感じない」と「感じない」を合わせた割合は、4.4%(-1.8)。※()内は対前年度比
属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、愛着を「感じる」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、30歳代、40歳代、60歳代、70歳以上の愛着度は増加し、特に60歳代は、11.7ポイント増加しております。

図表 5



図表 6



(2) 住みやすさ

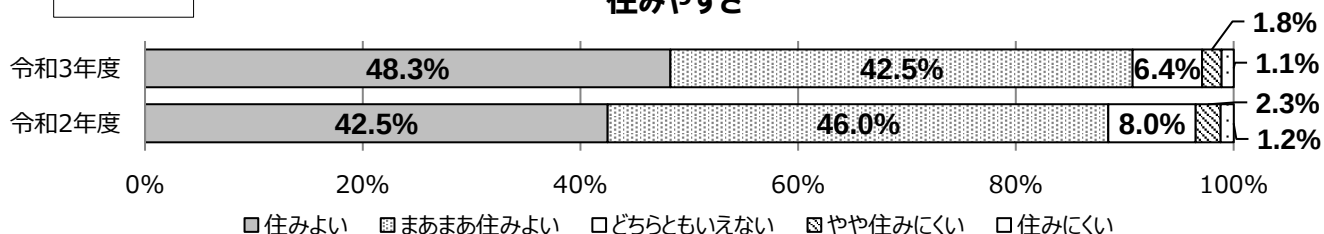
高松市が「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、90.8%(+2.3)。
「やや住みにくい」と「住みにくい」を合わせた割合は、2.9%(-0.6)。

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、高松市が「住みよい」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、18歳～29歳、40歳代、50歳代、60歳代が「住みよい」と回答した割合が増加し、特に40歳代は、7.4ポイント増加しました。

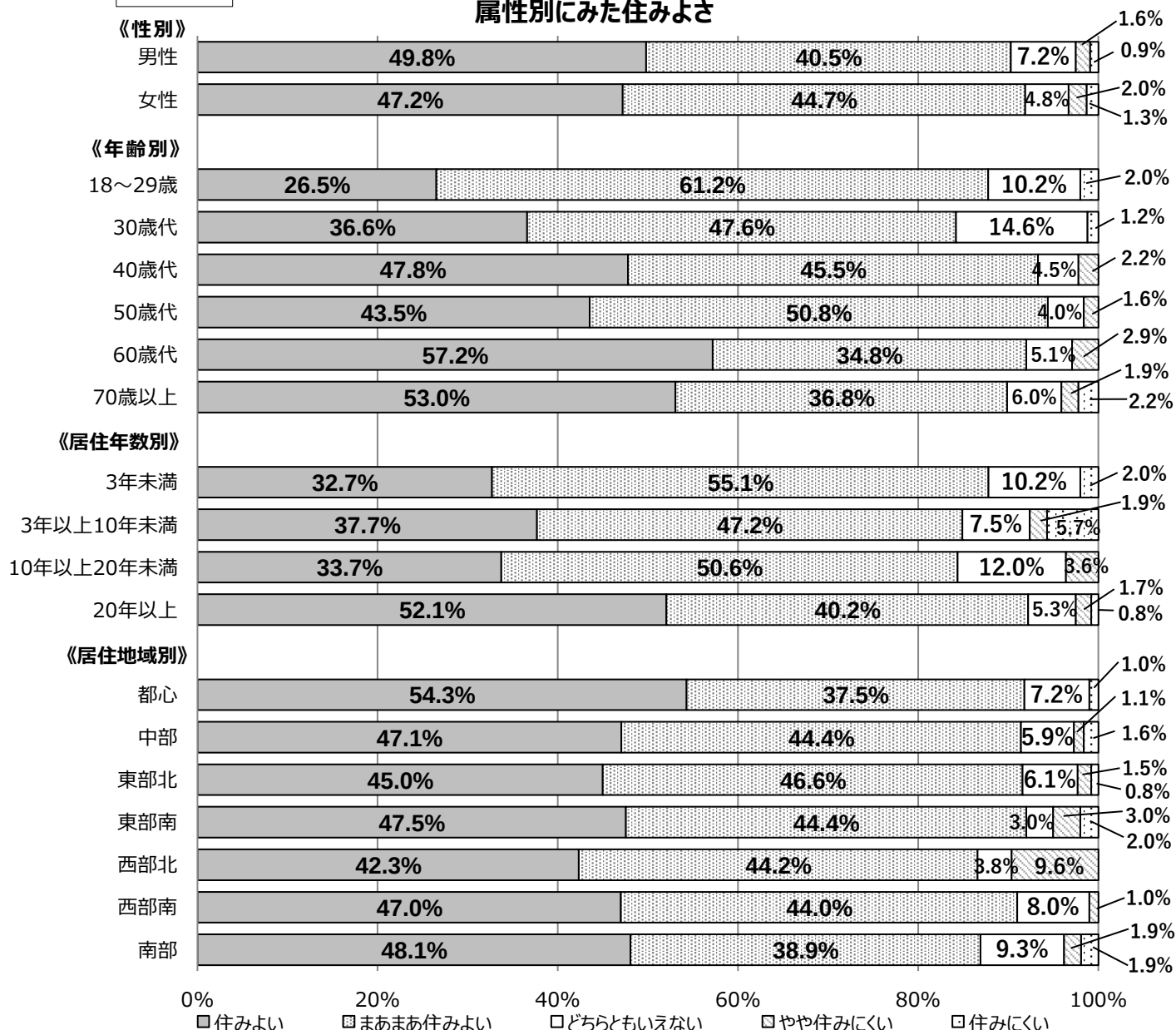
図表 7

住みやすさ



図表 8

属性別にみた住みやすさ



(3) 定住意向

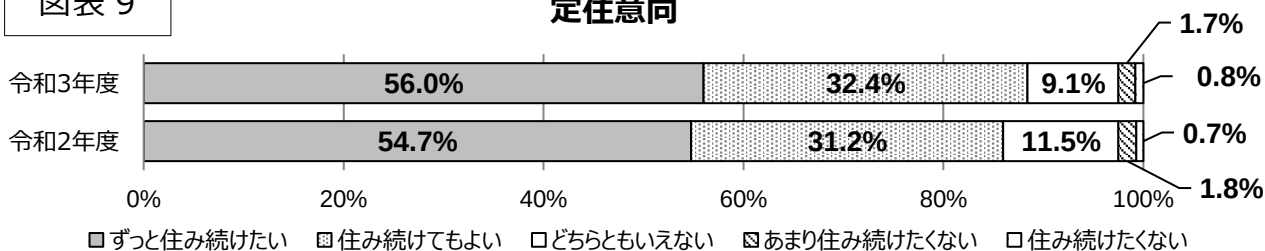
高松市に「ずっと住み続けたい」と「住み続けてもよい」を合わせた割合は、88.4%(+2.5)。「あまり住み続けたくない」と「住み続けたくない」を合わせた割合は、2.5%(+0)。

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、「ずっと住み続けたい」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、18歳～29歳の定住意向の割合は9.2ポイント減少しましたが、60歳代は9.1ポイント、40歳代は、9ポイント増加しました。

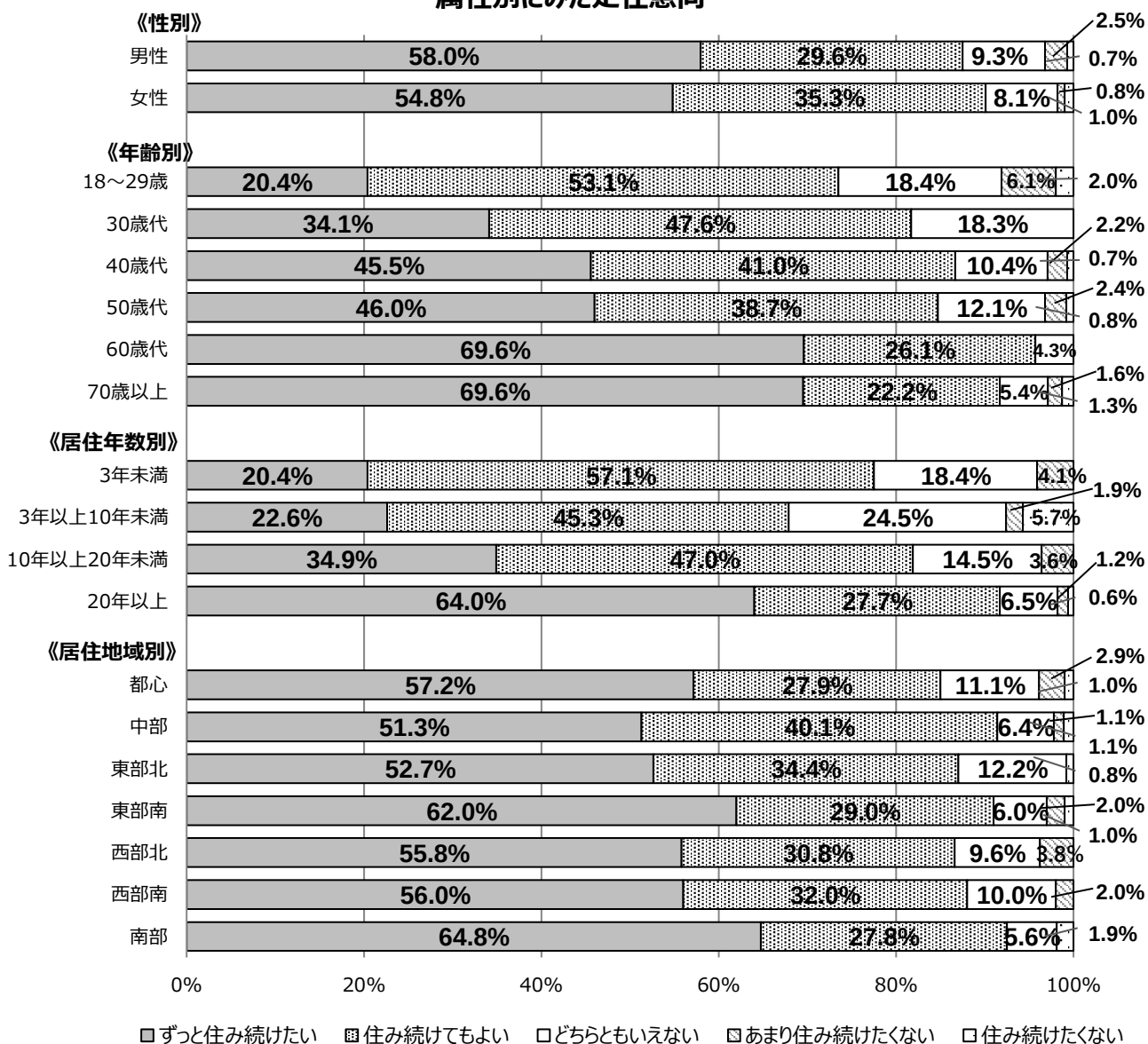
図表 9

定住意向



図表 10

属性別にみた定住意向



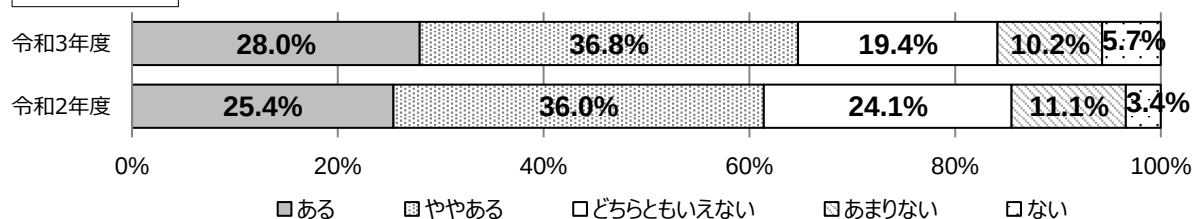
(4) 市政への関心

市政に関心が「ある」と「ややある」を合わせた割合は、64.8%(+3.4)。「あまりない」と「ない」を合わせた割合は、15.9%(+1.4)。

昨年度に比べ、「ある」「ややある」を合せた割合は、50歳代で11.3ポイント、60歳代で9.3ポイント増加しましたが、18歳～29歳の「あまりない」「ない」を合せた割合が11.9ポイント増加しました。

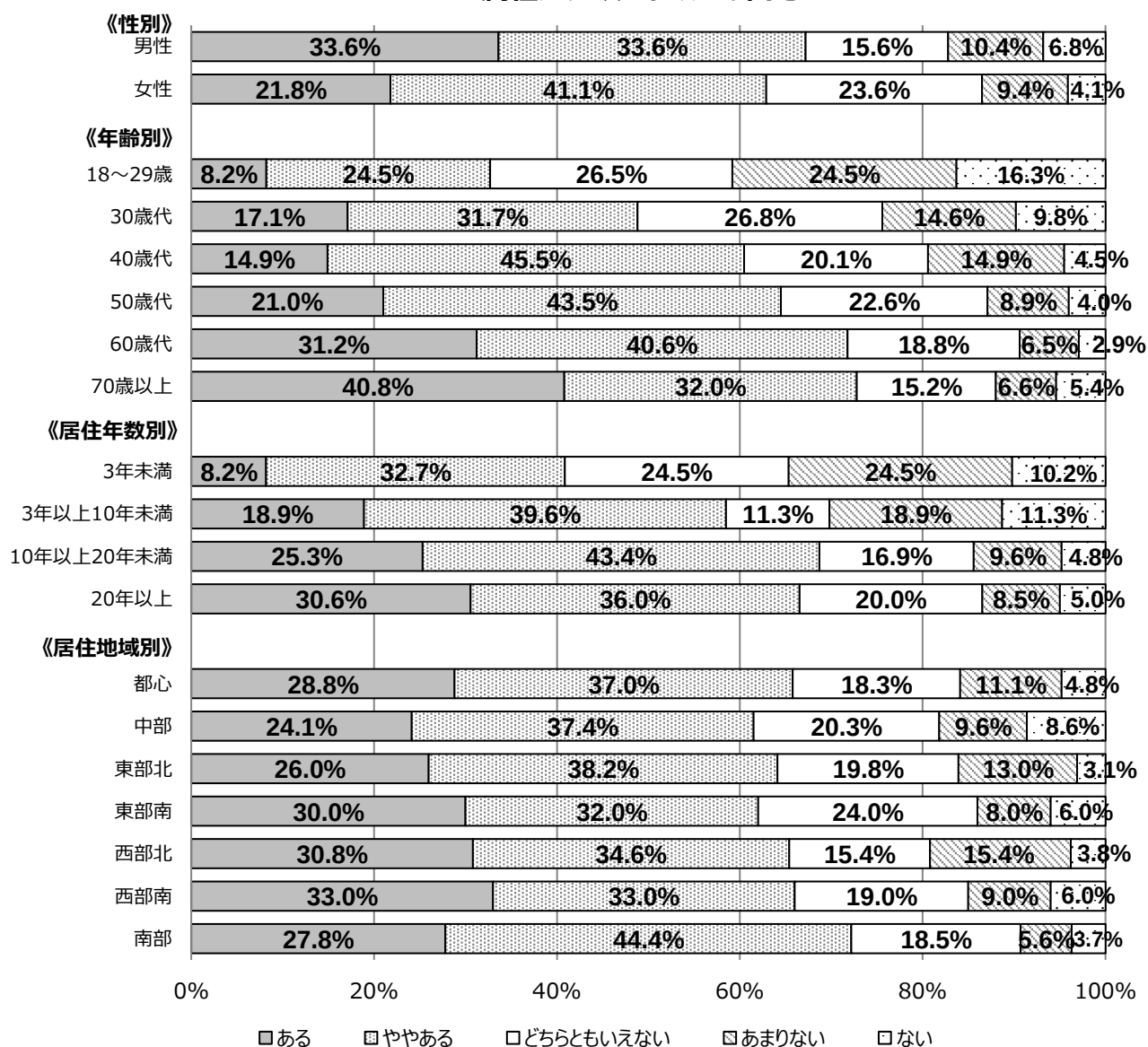
図表 11

市政への関心



図表 12

属性別にみた市政への関心



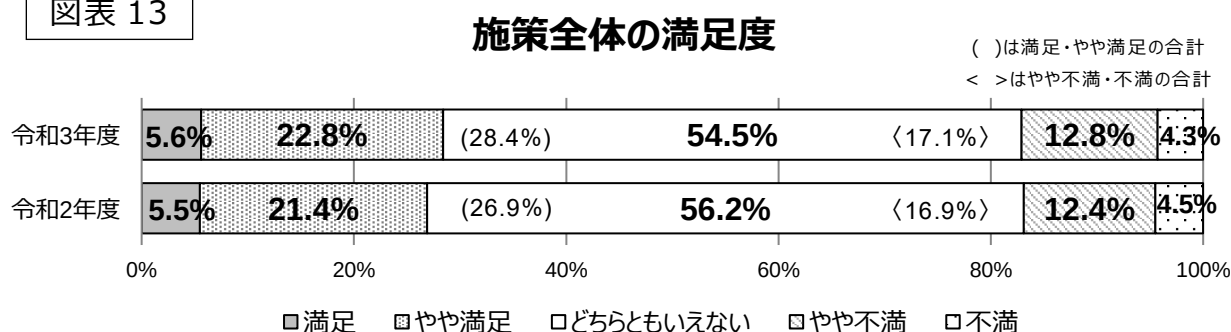
3 施策に対する満足度・重要度

(1) 施策全体の満足度

60 項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度について、昨年度の結果と比較しました。

「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」が 28.4%(+1.5)、「不満」と「やや不満」を合わせた「不満度」が 17.1%(+0.2)、「どちらともいえない」が 54.5%(-1.7)。

図表 13



(2) 属性ごとの満足度

性別

「満足度」は男性の方が高く、「不満度」の差は、ほとんどありません。

年齢別

「満足度」は、70 歳以上が最も高く、次いで 40 歳代、50 歳代の順に高くなっています。

「不満度」は、60 歳代が最も高く、次いで 30 歳代、50 歳代の順に高くなっています。

職業別

「満足度」は、無職が最も高く、次いで専業主婦・主夫の順に高くなっています。

「不満度」は、自営業・自由業が最も高く、次いでパートアルバイト等の順に高くなっています。

居住年数別

「満足度」は、居住年数に比例して高くなる傾向にあります。

「不満度」は、3 年以上 10 年未満が最も高くなっています。

居住地域別

「満足度」は、中部が最も高く、次いで都心の順に高くなっています。

「不満度」は、西部北が最も高く、次いで東部北の順に高くなっています。

図表 14

属性別ごとの満足度

()満足・やや満足の合計

< >やや不満・不満の合計

《性別》

男性 6.1% 24.1% (30.2%) 53.2% <16.7% 13.0% 3.7%

女性 5.1% 21.6% (26.7%) 56.3% <17.0% 12.3% 4.7%

《年齢別》

18～29歳 9.9% 13.7% (23.6%) 59.4% <17.0% 12.3% 4.7%

30歳代 3.5% 12.4% (15.9%) 65.5% <18.6% 13.8% 4.8%

40歳代 4.6% 23.5% (28.1%) 54.6% <17.3% 11.5% 5.8%

50歳代 4.5% 20.3% (24.8%) 57.8% <17.4% 14.5% 2.9%

60歳代 2.7% 21.9% (24.6%) 56.4% <18.7% 14.7% 4.2%

70歳以上 7.5% 28.4% (35.9%) 48.8% <15.4% 11.6% 3.8%

《職業別》

自営業・自由業 4.7% 23.5% (28.2%) 53.4% <18.4% 13.1% 5.3%

正規の職員・従業員、役員 5.6% 19.5% (25.1%) 57.3% <17.6% 13.3% 4.3%

パートアルバイト等 2.5% 21.0% (23.5%) 58.2% <18.2% 14.1% 4.1%

専業主婦・主夫 4.6% 24.2% (28.8%) 54.5% <16.7% 12.1% 4.6%

学生 4.2% 15.8% (20.0%) 80.0%

無職 7.5% 27.7% (35.2%) 49.5% <15.3% 11.6% 3.7%

その他 4.0% 14.8% (18.8%) 57.8% <23.3% 17.7% 5.6%

《居住年数別》

3年未満 4.6% 13.5% (18.1%) 64.5% <17.4% 12.9% 4.5%

3年以上10年未満 7.3% 19.1% (26.4%) 52.7% <20.8% 13.8% 7.0%

10年以上20年未満 5.0% 20.0% (25.0%) 59.0% <16.0% 11.5% 4.5%

20年以上 5.5% 24.2% (29.7%) 53.4% <16.9% 12.9% 4.0%

《居住地域別》

都心 6.0% 25.2% (31.2%) 52.0% <16.9% 13.0% 3.9%

中部 5.7% 25.7% (31.4%) 52.3% <16.4% 12.6% 3.8%

東部北 4.7% 23.0% (27.7%) 53.8% <18.5% 14.1% 4.4%

東部南 6.0% 17.3% (23.3%) 58.7% <18.0% 13.4% 4.6%

西部北 4.1% 20.0% (24.1%) 55.1% <20.8% 13.4% 7.4%

西部南 4.4% 19.5% (23.9%) 62.0% <14.1% 10.8% 3.3%

南部 6.2% 19.8% (26.0%) 57.7% <16.3% 12.2% 4.1%

0% 20% 40% 60% 80% 100%

□満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満

(3) 各施策の満足度・不満度

ここでは、60 項目の各施策に対する満足度と不満度について、昨年度の結果と比較し、「満足度※¹」の高い順及び、「不満度※²」の高い順に並べ、上位 10 施策を抽出しています。（※1 満足度…満足・やや満足の合計/※2 不満度…やや不満・不満の合計）

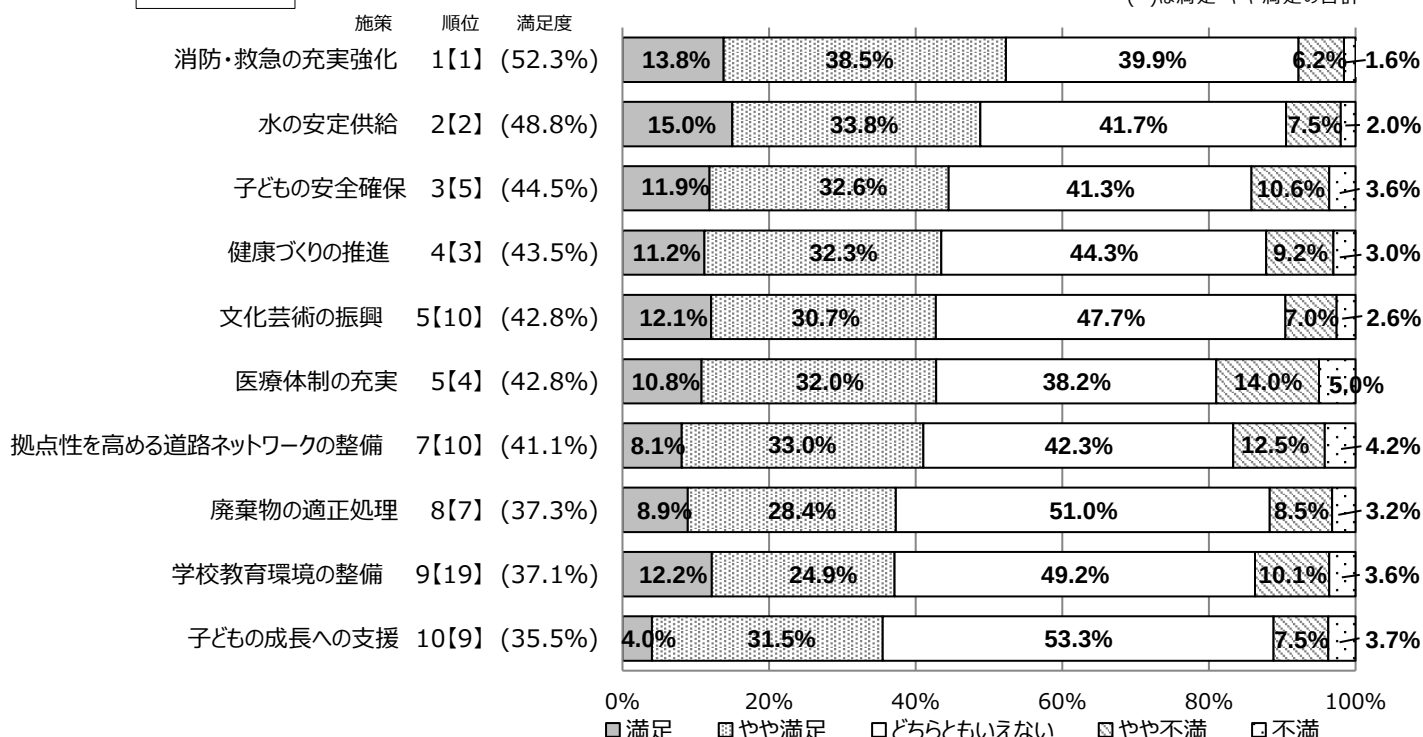
㊦ 各施策の満足度

令和 3 年度の調査結果では、「消防・救急の充実強化」の満足度が 52.3%と最も高くなっています。2 位は「水の安定供給」の 48.8%、3 位が「子どもの安全確保」の 44.5%となっています。

図表 15

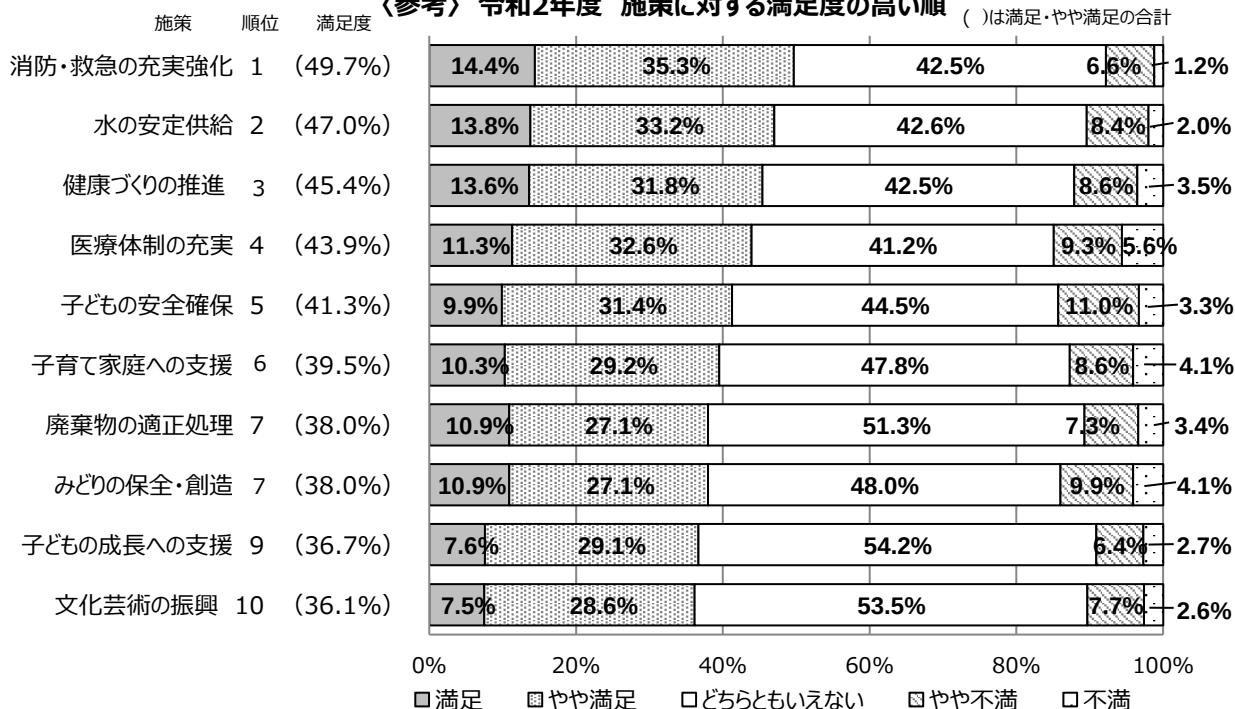
令和3年度 施策に対する満足度の高い順

【 】は令和 2 年度順位
()は満足・やや満足の合計



〈参考〉 令和2年度 施策に対する満足度の高い順

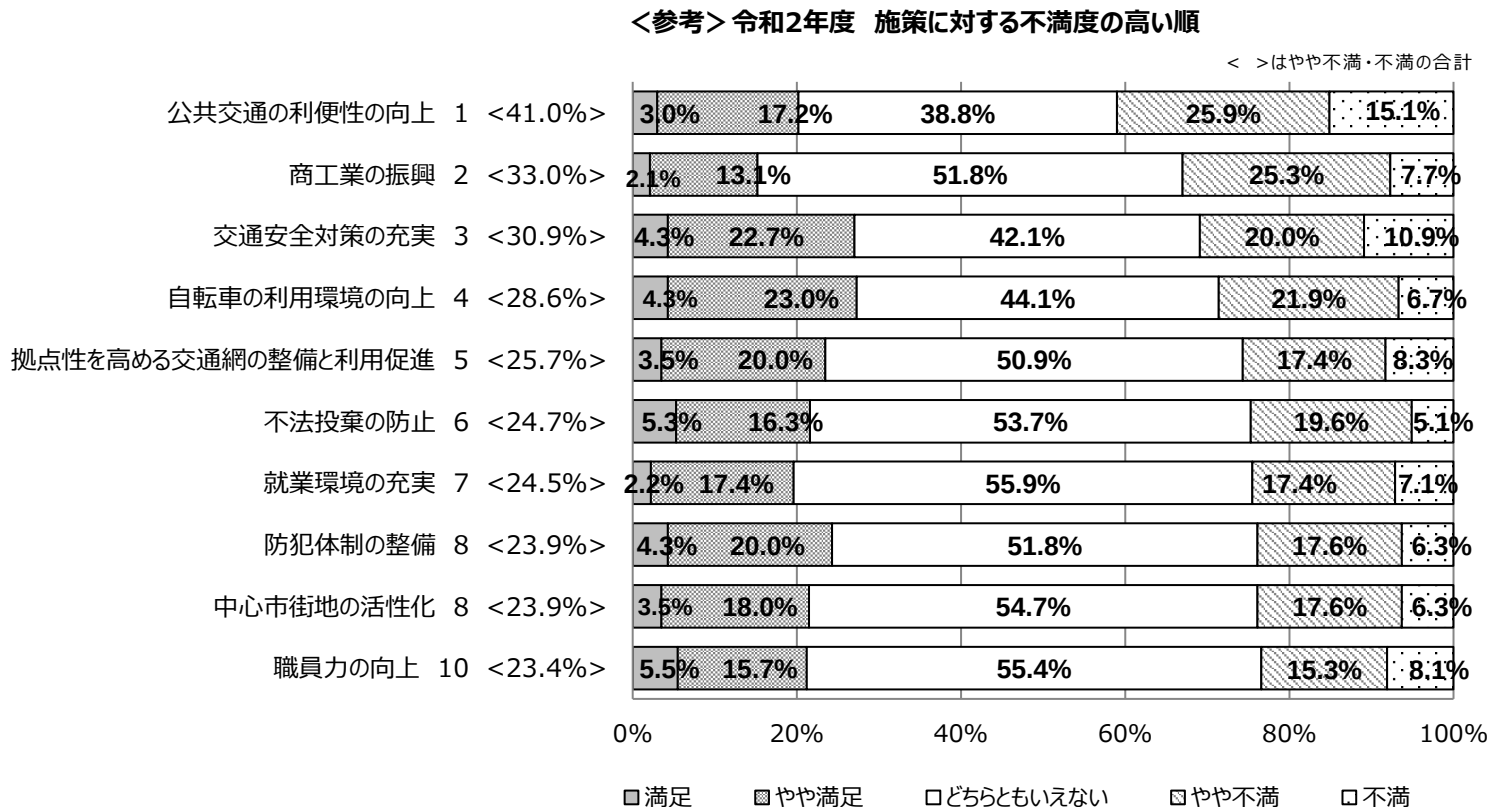
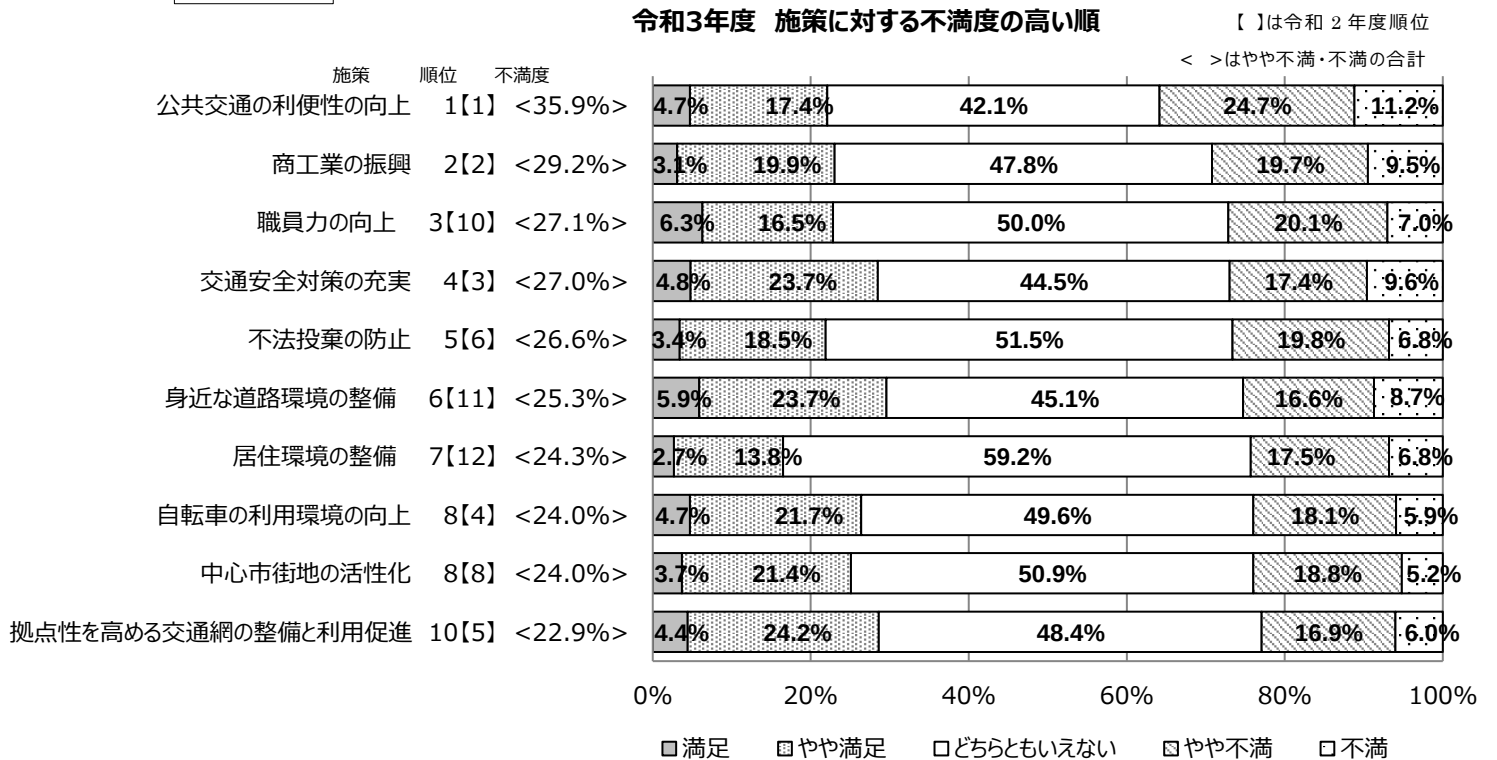
()は満足・やや満足の合計



①各施策の不満足

令和3年度の調査結果では、「公共交通の利便性の向上」の不満足度が35.9%と最も高くなっています。2位が「商工業の振興」の29.2%、3位が「職員力の向上」の27.1%となっています。

図表 16



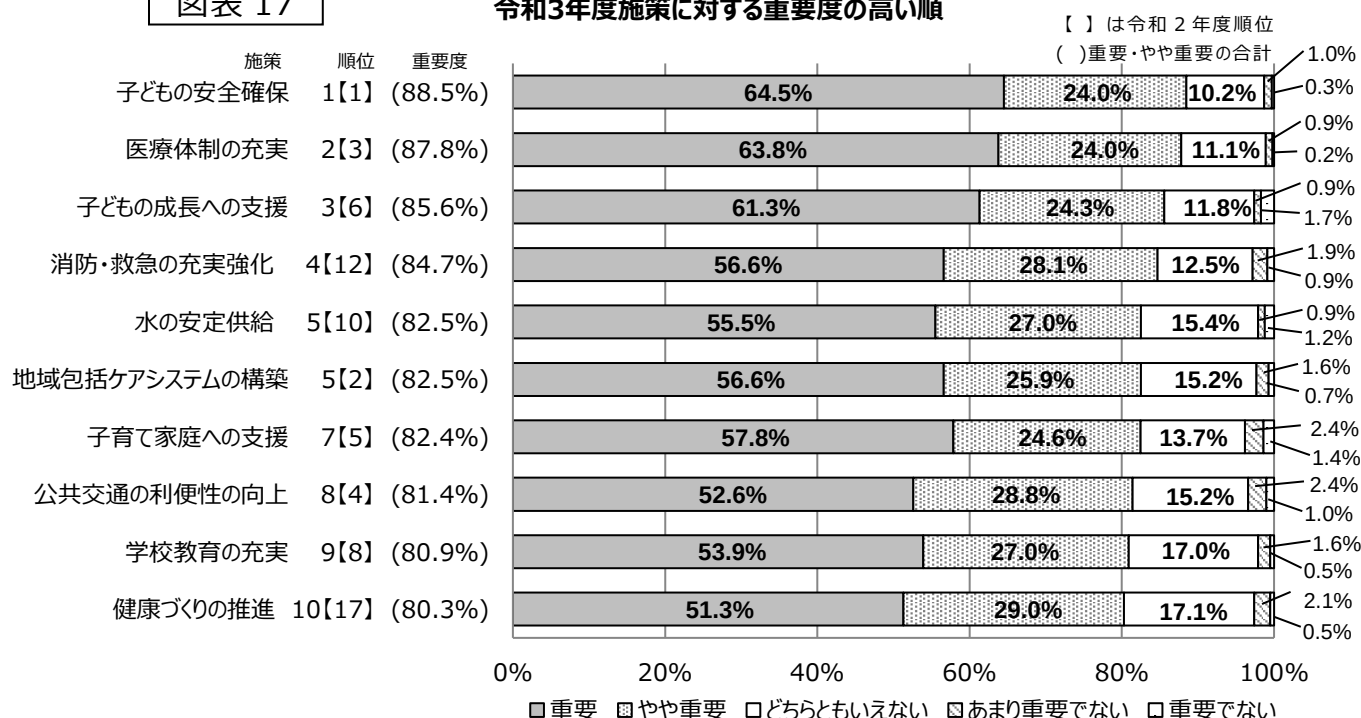
(4) 各施策の重要度

ここでは、60 項目の各施策に対し、「重要度※」の高い順に並べ、上位 10 施策を抽出しています。※重要度…重要・やや重要の合計

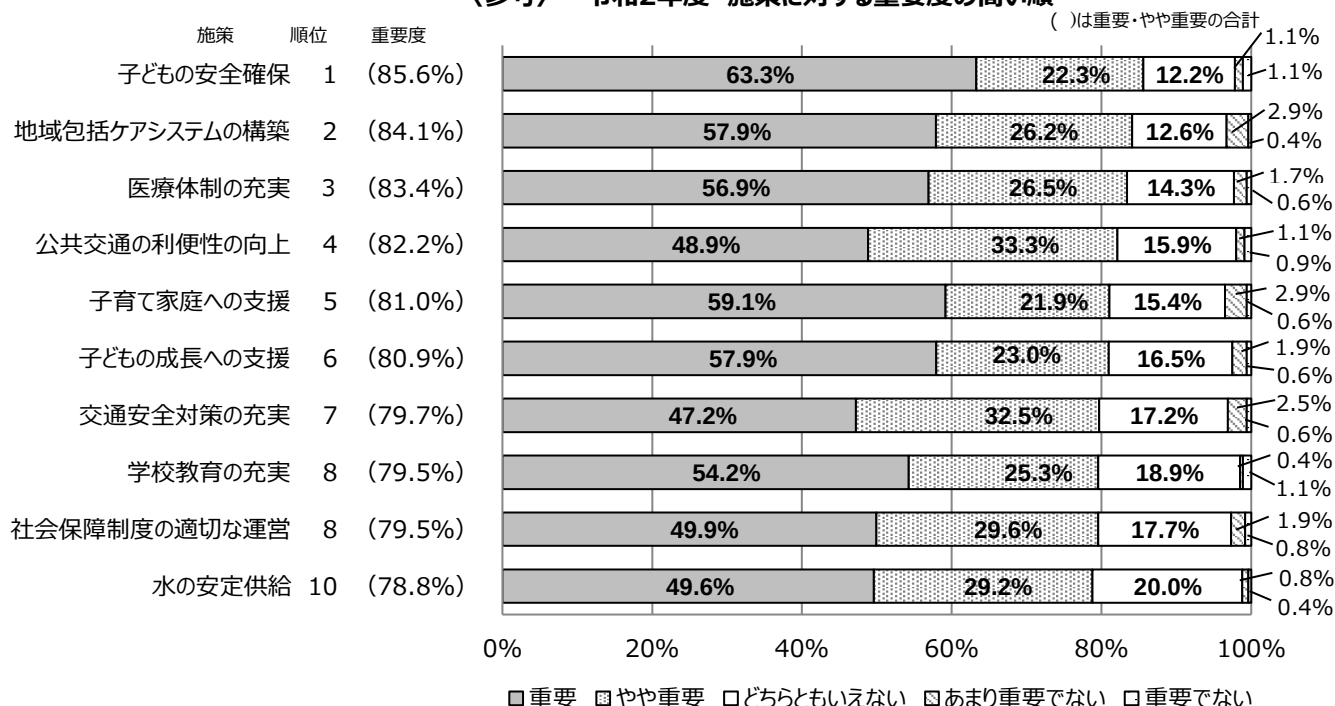
「子どもの安全確保」の重要度が 88.5%と最も高く、2 位は「医療体制の充実」の 87.8%、3 位は「子どもの成長への支援」の 85.6%となっています。以下順に、「消防・救急の充実強化」、「水の安定供給」、「地域包括ケアシステムの構築」、「子育て家庭への支援」、「公共交通の利便性の向上」、「学校教育の充実」、「健康づくりの推進」となっています。

図表 17

令和3年度施策に対する重要度の高い順



〈参考〉 令和2年度 施策に対する重要度の高い順



（５）施策に対する満足度・不満度の令和３年度と令和２年度の比較

ここでは、施策に対する満足度・不満度を今年度と昨年度の差で比較しています。

図表 18 では、各施策に対する満足度の今年度と昨年度の差の大きい順に、図表 19 では、各施策に対する不満度の今年度と昨年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれの５施策を抽出しています。

㊦ 施策に対する満足度

施策に対する満足度が昨年度から今年度にかけて最も大きく増加している施策は、「商工業の振興」で 7.8 ポイントの増加となっています。次いで「観光客受入環境の整備」、「人権尊重意識の普及・高揚」となっています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「子育て家庭への支援」で 5.8 ポイントの減少となっており、次いで「地域福祉の推進」、「生活困窮者等への自立支援」となっています。

図表 18

施策に対する満足度の比較

(令和３年度と令和２年度の差が大きい順／上位・下位５施策)

施策	令和３年度				令和２年度				差 (A - B)
	満足	やや満足	満足度 合計 A	順位	満足	やや満足	満足度 合計 B	順位	
商工業の振興	3.1%	19.9%	23.0%	42	2.1%	13.1%	15.2%	58	7.8
観光客受入環境の整備	5.9%	27.2%	33.1%	16	4.1%	21.4%	25.5%	30	7.6
人権尊重意識の普及・高揚	5.2%	26.3%	31.5%	17	3.4%	20.6%	24.0%	35	7.5
男女共同参画の推進	3.9%	21.2%	25.1%	38	2.0%	15.8%	17.8%	55	7.3
学校教育環境の整備	12.2%	24.9%	37.1%	9	5.7%	24.2%	29.9%	19	7.2
									
みどりの保全・創造	7.3%	25.9%	33.2%	15	10.9%	27.1%	38.0%	7	-4.8
障がい者の自立支援と社会参加の促進	3.2%	17.4%	20.6%	50	3.3%	22.3%	25.6%	29	-5.0
生活困窮者等への自立支援	2.1%	12.5%	14.6%	59	4.1%	15.7%	19.8%	45	-5.2
地域福祉の推進	2.3%	21.2%	23.5%	41	5.1%	23.9%	29.0%	22	-5.5
子育て家庭への支援	5.4%	28.3%	33.7%	14	10.3%	29.2%	39.5%	6	-5.8

① 施策に対する不満度

施策に対する不満度が増加しているのは、「生活困窮者への自立支援」で 4.7 ポイントの増加となっています。次いで、「地域福祉の推進」、「医療体制の充実」となっています。

また、不満度が最も減少している施策は、「公共交通の利便性の向上」で、5.1 ポイントの減少、次いで「家庭・地域の教育力の向上」、「自転車の利用環境の向上」となっています。

図表 19

施策に対する不満度の比較

(令和 3 年度と令和 2 年度の差が大きい順／上位・下位 5 施策)

施策	令和3年度				令和2年度				差 (A - B)
	不満	やや不満	不満度 合計 A	順位	不満	やや不満	不満度 合計 B	順位	
生活困窮者等への自立支援	6.2%	13.4%	19.6%	18	8.9%	6.0%	14.9%	33	4.7
地域福祉の推進	4.6%	15.3%	19.9%	16	11.8%	3.7%	15.5%	31	4.4
医療体制の充実	5.0%	14.0%	19.0%	20	9.3%	5.6%	14.9%	33	4.1
職員力の向上	7.0%	20.1%	27.1%	3	15.3%	8.1%	23.4%	10	3.7
社会保障制度の適切な運営	6.0%	13.7%	19.7%	17	10.4%	6.0%	16.4%	26	3.3
就業環境の充実	5.2%	15.2%	20.4%	15	7.1%	17.4%	24.5%	7	-4.1
大学等高等教育の充実	3.4%	12.4%	15.8%	28	5.8%	14.6%	20.4%	14	-4.6
自転車の利用環境の向上	5.9%	18.1%	24.0%	8	6.7%	21.9%	28.6%	4	-4.6
家庭・地域の教育力の向上	3.6%	8.5%	12.1%	48	3.6%	13.3%	16.9%	22	-4.8
公共交通の利便性の向上	11.2%	24.7%	35.9%	1	15.1%	25.9%	41.0%	1	-5.1

4 自由意見

ここでは、自由意見を政策ごとに分類しています。

図表 20

自由意見（政策別）

政 策 (主 な 分 野)	意見の数 (令和3年度)	意見の数 (令和2年度)
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 (子育て支援)	15	30
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 (地域福祉、地域包括ケアシステム、障がい者支援、生活困窮者支援)	20	20
健康で元気に暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	12	6
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	2	2
社会を生き抜く力を育む教育の充実 (学校教育、子どもの安全、青少年健全育成、家庭教育、高等教育)	14	12
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成 (生涯学習)	0	3
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	2	1
地域を支える産業の振興と経済の活性化 (商工業、農林水産業、特産品、就業環境)	19	15
文化芸術の振興と発信 (文化芸術、文化財)	5	6
元気を生み出すスポーツの振興 (スポーツ)	3	1
訪れたい観光・MICE(マイス)の振興 (観光)	5	5
国際・国内交流の推進と定住の促進 (国際・国内交流、移住・交流)	5	2
安全で安心して暮らせる社会環境の形成 (消防・救急、防災、交通安全、防犯、生活衛生、消費者支援)	14	27
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (ごみ減量、廃棄物適正処理、不法投棄防止、地球温暖化対策、環境保全)	5	11
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (居住環境、道路環境、河川・港湾、みどりの保全、水の安定供給、汚水・雨水対策)	22	21
コンパクトで魅力ある都市空間の形成 (多核連携型コンパクト・エコシティ、景観)	4	6
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通、自転車の利用環境)	15	27
拠点性を発揮できる都市機能の充実 (交通網、道路ネットワークの整備、中心市街地の活性化)	7	7
参画・協働によるコミュニティの再生 (地域コミュニティ、参画・協働、離島)	12	12
相互の特長をいかした多様な連携の推進 (連携)	0	0
健全で信頼される行財政運営の確立 (職員力、行財政運営)	38	50
その他	31	44
合 計	250	308

政策ごとに分類すると、「健全で信頼される行財政運営の確立」、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」、「支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成」、「地域を支える産業の振興と経済の活性化」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実」、「快適で人にやさしい都市交通の形成」への御意見が多く、関心の高さが見受けられます。

Ⅲ 満足度と重要度の関係

1 各施策の満足度と重要度の関係

(1) 分析方法

各選択肢について、以下のような点数を設定し、それらの合計を有効回答数で割ったものを「満足度指数」、「重要度指数」とします。

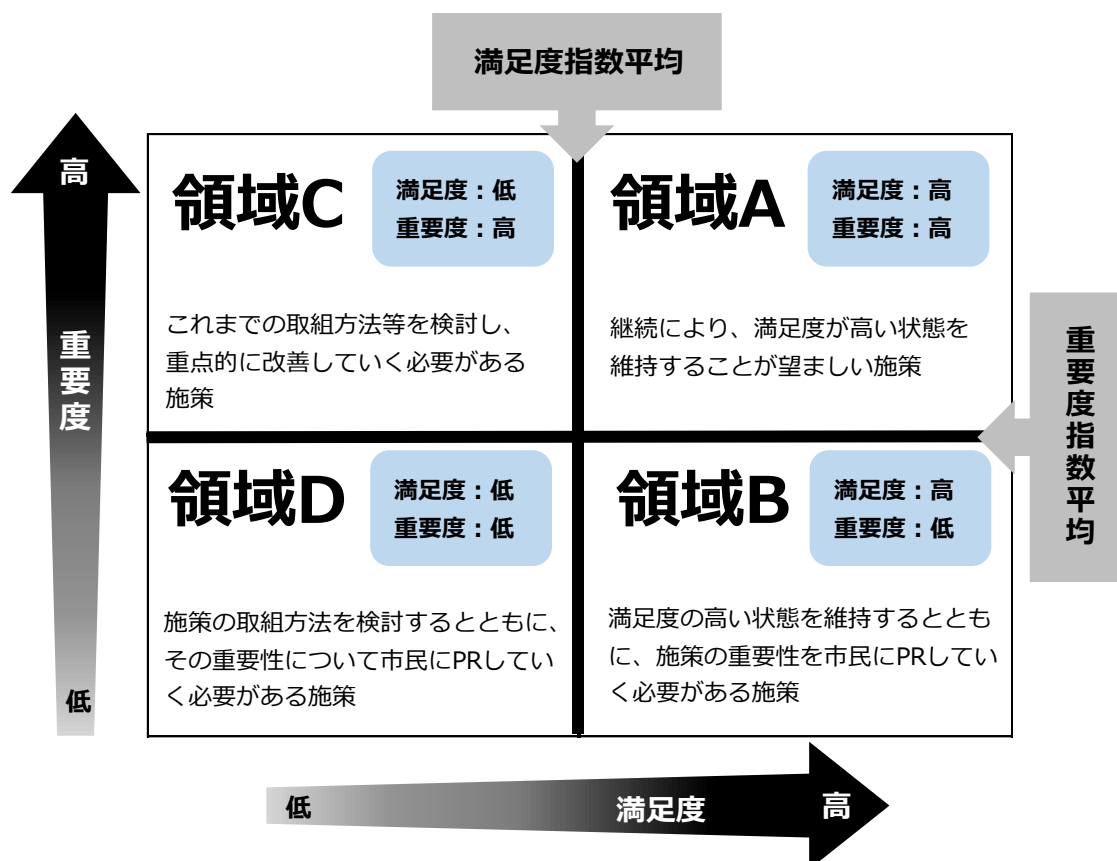
$$\text{満足度指数} = \frac{\begin{array}{l} \text{「満足」} \times 5 + \text{「やや満足」} \times 4 + \\ \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「やや不満」} \times 2 + \text{「不満」} \times 1 \end{array}}{\text{有効回答数}}$$

$$\text{重要度指数} = \frac{\begin{array}{l} \text{「重要」} \times 5 + \text{「やや重要」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \\ \text{「あまり重要でない」} \times 2 + \text{「重要でない」} \times 1 \end{array}}{\text{有効回答数}}$$

「満足度指数」を横軸、「重要度指数」を縦軸として散布図を作成し、核施策を4つの領域に分類し分析します。2本の補助線は施策全体の「満足度指数」及び「重要度指数」の平均値を示したものです。(下図参照)

図表 21

満足度と重要度の散布図による分析枠組



散布図における番号と施策の対応表

まちづくりの 目標	政策	施策	
1. 健やかにいきいきと暮らせるまち	1. 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	1	子どもの成長への支援
		2	子育て家庭への支援
		3	地域福祉の推進
	2. 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	4	地域包括ケアシステムの構築
		5	障がい者の自立支援と社会参加の促進
		6	生活困窮者への自立支援
		7	健康づくりの推進
	3. 健康で元気に暮らせる環境づくり	8	医療体制の充実
		9	社会保障制度の適切な運営
2. 心豊かで未来を築く人を育むまち	1. 男女共同参画社会の形成	10	男女共同参画の推進
	2. 社会を生き抜く力を育む教育の充実	11	学校教育の充実
		12	学校教育環境の整備
		13	子どもの安全確保
		14	青少年の健全育成
		15	家庭・地域の教育力の向上
		16	大学等高等教育の充実
	3. 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	17	生涯学習の推進
	4. 基本的人権を尊重する社会の確立	18	人権尊重意識の普及・高揚
19		平和意識の普及・高揚	
3. 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	1. 地域を支える産業の振興と経済の活性化	20	商工業の振興
		21	農林水産業の振興
		22	特産品の育成・振興とブランド力の向上
		23	就業環境の充実
	2. 文化芸術の振興と発信	24	文化芸術の振興
		25	文化財の保存・活用
	3. 元気を生み出すスポーツの振興	26	スポーツの振興
	4. 訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	27	観光客受入環境の整備
		28	観光客誘致の推進
	5. 国際・国内交流の推進と定住の促進	29	国際・国内交流の推進
		30	移住・交流の促進
4. 安全で安心して暮らし続けられるまち	1. 安全で安心して暮らせる社会環境の形成	31	消防・救急の充実強化
		32	防災・減災対策の充実
		33	交通安全対策の充実
		34	防犯体制の整備
		35	生活衛生の向上
		36	消費者の権利保護と自立促進
	2. 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	37	ごみの減量と再資源化の推進
		38	廃棄物の適正処理
		39	不法投棄の防止
		40	地球温暖化対策の推進
	3. 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	41	環境保全活動の推進
		42	居住環境の整備
		43	身近な道路環境の整備
		44	河川・港湾の整備
45		みどりの保全・創造	
5. 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	1. コンパクトで魅力ある都市空間の形成	46	水の安定供給
		47	汚水・雨水対策の充実
	2. 快適で人にやさしい都市交通の形成	48	多核連携型コンパクト・エコシティの推進
		49	景観の保全・形成・創出
		50	公共交通の利便性の向上
	3. 拠点性を発揮できる都市機能の充実	51	自転車の利用環境の向上
		52	拠点性を高める交通網の整備と利用促進
		53	拠点性を高める道路ネットワークの整備
	6. 市民と行政がともに力を発揮できるまち	1. 参画・協働によるコミュニティの再生	54
55			地域コミュニティの自立・活性化
56			参画・協働の推進
2. 相互の特長をいかした多様な連携の推進		57	離島の振興
		58	連携の推進
3. 健全で信頼される行財政運営の確立		59	職員力の向上
		60	効率的で効果的な行財政運営の推進

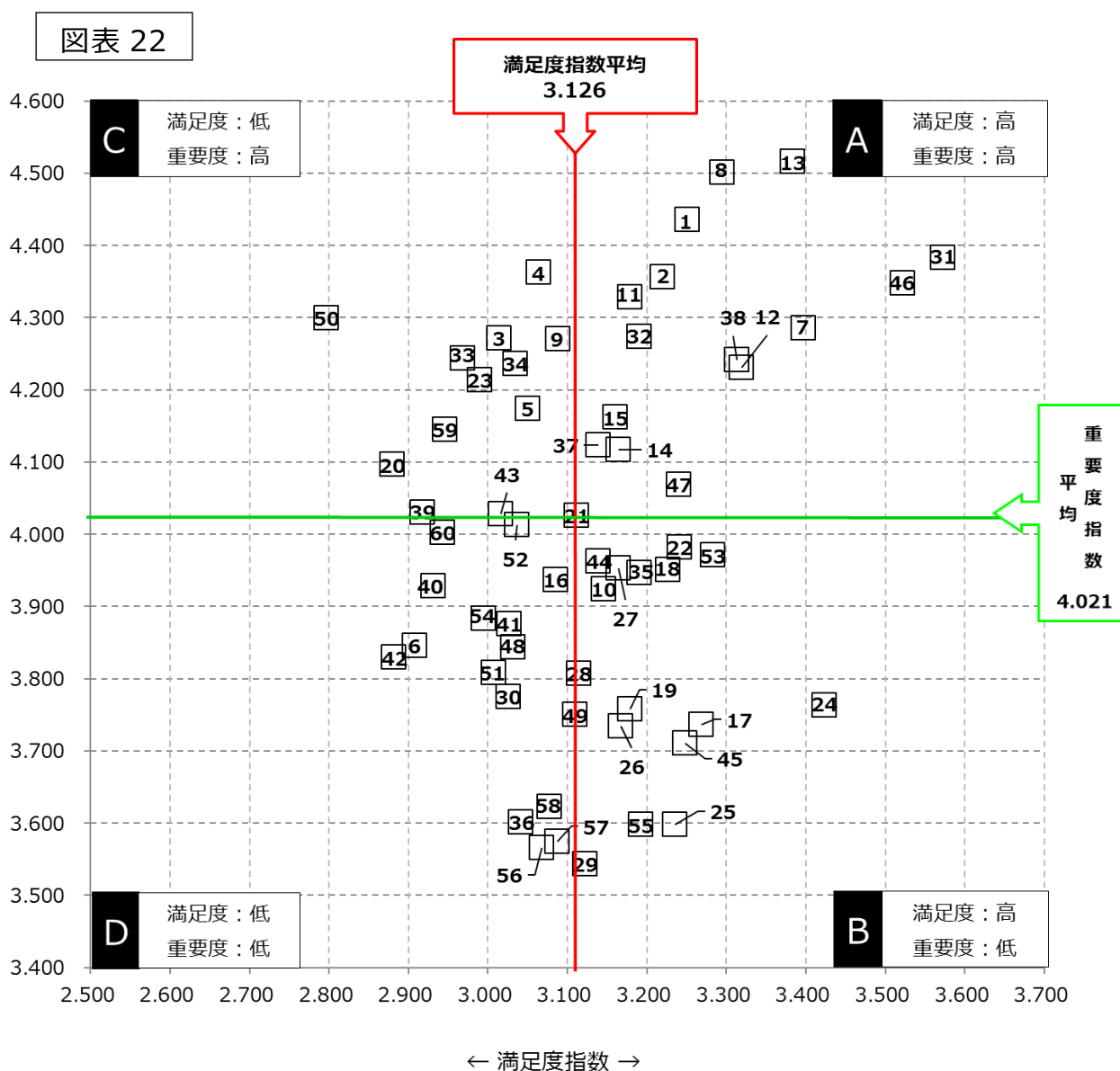
(2) 満足度と重要度の関係

㊦ 全体的な傾向

今年度の満足度指数の平均は 3.126、重要度指数の平均は 4.021 となっています。

全体的な傾向を見ると、重要度指数の高さに比例して、満足度指数の差が大きくなる傾向があります。

昨年度と比較し、満足度指数の平均は 0.015、重要度指数の平均は 0.06 上昇しています。

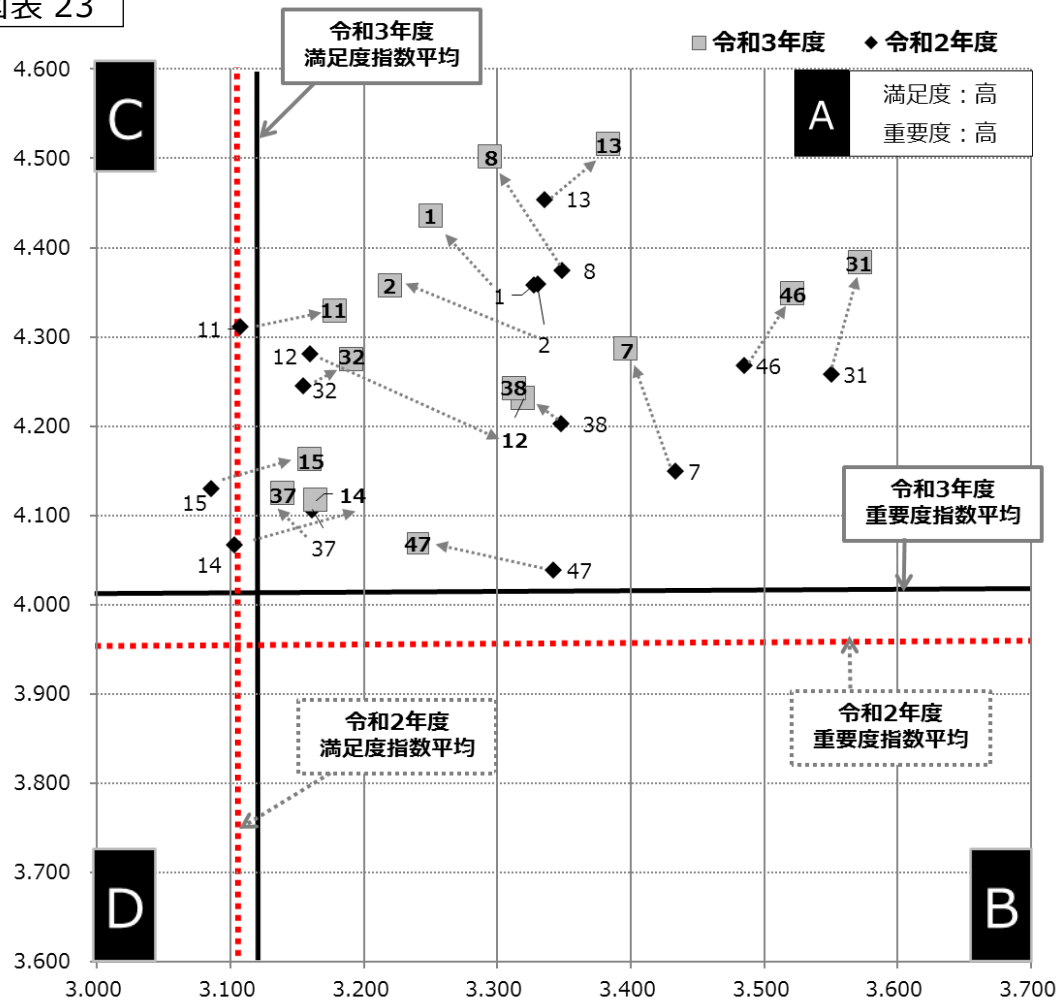


① 領域別の傾向

【領域 A】

満足度：高 重要度：高	継続により、満足度が高い状態を維持することが望ましい 施策
----------------	----------------------------------

図表 23



領域Aに分類される施策（15項目の施策）

施策	令和3年度		令和2年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
1 子どもの成長への支援	3.251	4.435	3.327	4.358	A	-0.077	0.077
2 子育て家庭への支援	3.220	4.356	3.330	4.359	A	-0.110	-0.003
7 健康づくりの推進	3.397	4.286	3.433	4.150	A	-0.037	0.136
8 医療体制の充実	3.295	4.501	3.349	4.375	A	-0.053	0.127
11 学校教育の充実	3.179	4.328	3.108	4.311	C	0.071	0.017
12 学校教育環境の整備	3.320	4.230	3.159	4.281	A	0.160	-0.050
13 子どもの安全確保	3.383	4.516	3.336	4.454	A	0.048	0.061
14 青少年の健全育成	3.164	4.117	3.103	4.067	C	0.061	0.050
15 家庭・地域の教育力の向上	3.160	4.162	3.086	4.130	C	0.075	0.031
31 消防・救急の充実強化	3.572	4.383	3.551	4.258	A	0.022	0.125
32 防災・減災対策の充実	3.191	4.274	3.154	4.245	A	0.037	0.029
37 ごみの減量と再資源化の推進	3.139	4.124	3.161	4.106	A	-0.022	0.017
38 廃棄物の適正処理	3.314	4.241	3.348	4.203	A	-0.034	0.038
46 水の安定供給	3.522	4.348	3.485	4.268	A	0.037	0.080
47 汚水・雨水対策の充実	3.240	4.069	3.342	4.039	A	-0.102	0.030

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実→①子どもの成長への支援 ②子育て家庭への支援
- ▶健康で元気に暮らせる環境づくり→⑦健康づくりの推進 ⑧医療体制の充実
- ▶社会を生き抜く力を育む教育の充実
→⑪学校教育の充実 ⑫学校教育環境の整備 ⑬子どもの安全確保
⑭青少年の健全育成 ⑮家庭・地域の教育力の向上
- ▶安全で安心して暮らせる社会環境の形成
→③①消防・救急の充実強化 ③②防災・減災対策の充実
- ▶環境と共生する持続可能な循環型社会の形成
→③⑦ごみの減量と再資源化の推進 ③⑧廃棄物の適正処理
- ▶豊かな暮らしを支える生活環境の向上→④⑥水の安定供給 ④⑦汚水・雨水対策の充実

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ⑪学校教育の充実 ⑬子どもの安全確保 ⑭青少年の健全育成 ⑮家庭・地域の教育力の向上
③①消防・救急の充実強化 ③②防災・減災対策の充実 ④⑥水の安定供給

○満足度と重要度がともに下降した施策

- ②子育て家庭への支援

○新たに領域Aとなった施策

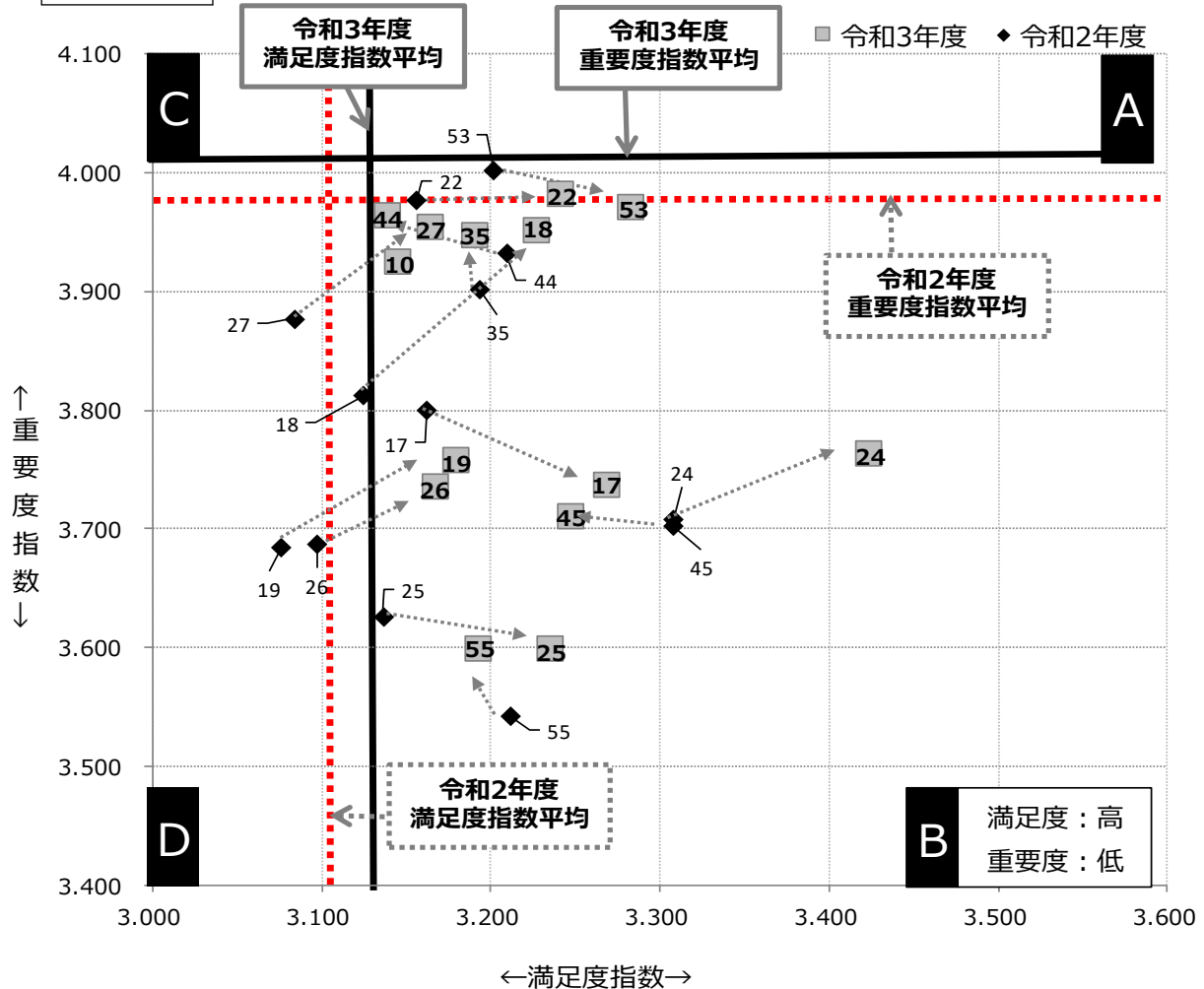
- ・満足度が上昇し、領域C(満足度：低、重要度：高)から移動した施策
→⑪学校教育の充実 ⑭青少年の健全育成 ⑮家庭・地域の教育力の向上

【領域 B】

満足度：高
重要度：低

満足度が高い状態を維持するとともに、施策の重要性を市民に P R していく必要がある施策

図表 24



領域Bに分類される施策（14項目の施策）

施策		令和3年度		令和2年度		区分	前年度比較	
		満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
10	男女共同参画の推進	3.146	3.924	2.983	3.907	D	0.163	0.017
17	生涯学習の推進	3.269	3.736	3.162	3.800	B	0.107	-0.064
18	人権尊重意識の普及・高揚	3.227	3.951	3.125	3.812	B	0.102	0.139
19	平和意識の普及・高揚	3.179	3.757	3.076	3.683	D	0.104	0.074
22	特産品の育成・振興とブランド力の向上	3.242	3.982	3.156	3.976	A	0.086	0.006
24	文化芸術の振興	3.424	3.763	3.308	3.707	B	0.116	0.056
25	文化財の保存・活用	3.235	3.598	3.136	3.626	B	0.099	-0.028
26	スポーツの振興	3.167	3.734	3.097	3.686	D	0.070	0.048
27	観光客受入環境の整備	3.164	3.953	3.084	3.877	D	0.081	0.076
35	生活衛生の向上	3.191	3.946	3.193	3.901	B	-0.002	0.045
44	河川・港湾の整備	3.139	3.963	3.209	3.932	B	-0.070	0.031
45	みどりの保全・創造	3.248	3.710	3.308	3.702	B	-0.060	0.008
53	拠点性を高める道路ネットワークの整備	3.283	3.971	3.201	4.002	A	0.082	-0.031
55	地域コミュニティの自立・活性化	3.192	3.598	3.211	3.542	B	-0.019	0.056

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶男女共同参画社会の形成→⑩男女共同参画の推進
- ▶心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成→⑰生涯学習の推進
- ▶基本的人権を尊重する社会の確立→⑱人権尊重意識の普及・高揚 ⑲平和意識の普及・高揚
- ▶地域を支える産業の振興と経済の活性化→⑳特産品の育成・振興とブランド力の向上
- ▶文化芸術の振興と発信→㉔文化芸術の振興 ㉕文化財の保存・活用
- ▶元気を生み出すスポーツの振興→㉖スポーツの振興
- ▶訪れたくなる観光・MICE(マイス)の振興→㉗観光客受入環境の整備
- ▶安全で安心して暮らせる社会環境の形成→㉙生活衛生の向上
- ▶豊かな暮らしを支える生活環境の向上→㉚河川・港湾の整備 ㉛みどりの保全・創造
- ▶拠点性を発揮できる都市機能の充実→㉝拠点性を高める道路ネットワークの整備
- ▶参画・協働によるコミュニティの再生→㉞地域コミュニティの自立・活性化

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ⑩男女共同参画の推進 ⑱人権尊重意識の普及・高揚 ⑲平和意識の普及・高揚
⑳特産品の育成・振興とブランド力の向上 ㉔文化芸術の振興 ㉖スポーツの振興
㉗観光客受入環境の整備

○満足度と重要度がともに下降した施策

→なし

○新たに領域 B となった施策

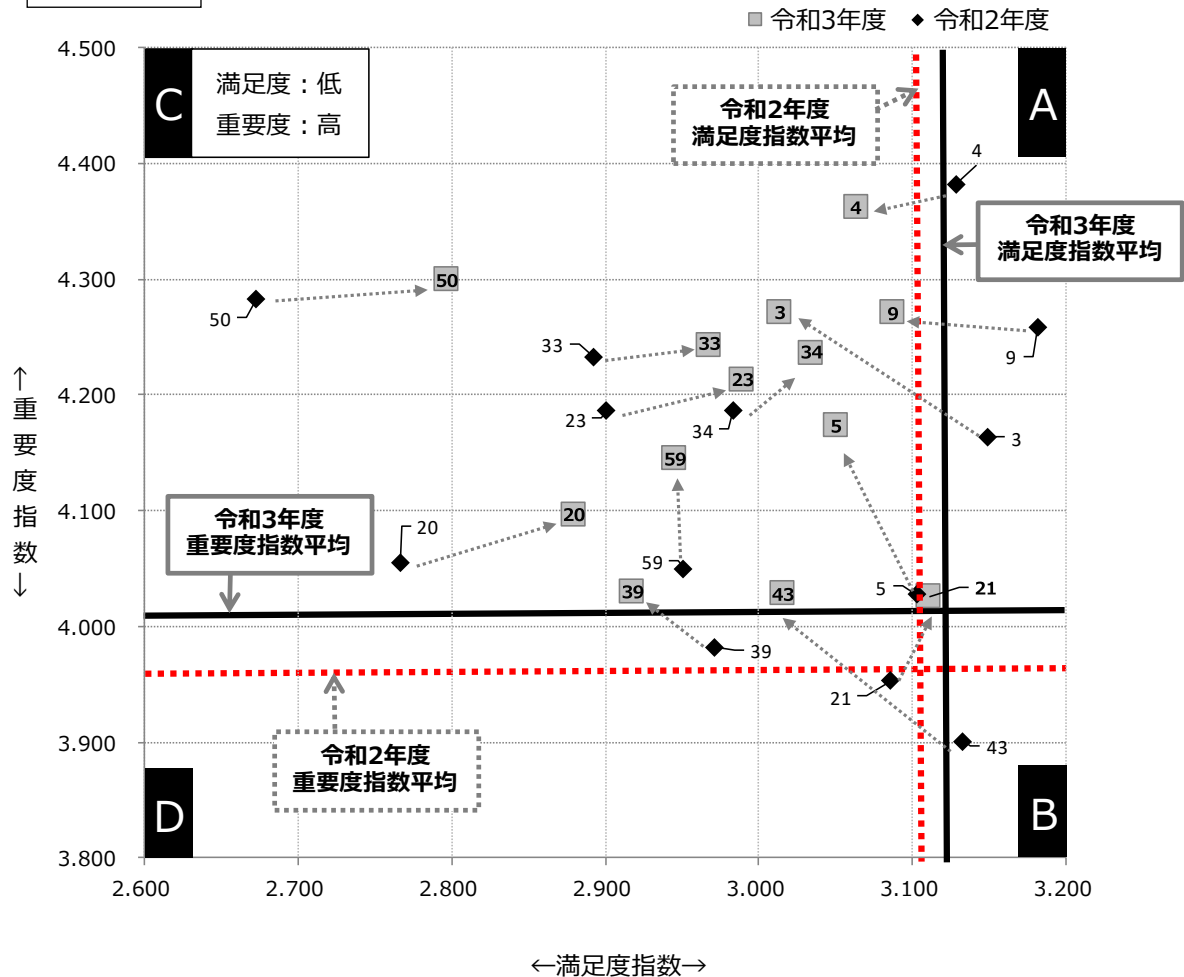
- ・満足度が上昇し、領域 D(満足度：低、重要度：低)から移動した施策
→⑩男女共同参画の推進 ⑲平和意識の普及・高揚 ㉖スポーツの振興 ㉗観光客受入環境の整備
- ・重要度が下降し、領域 A(満足度：高、重要度：高)から移動した施策
→㉚特産品の育成・振興とブランド力の向上 ㉝拠点性を高める道路ネットワークの整備

【領域 C】

満足度：低
重要度：高

これまでの取組方法等を検討し、重点的に改善していく必要がある施策

図表 25



領域Cに分類される施策（13項目の施策）

施策		令和3年度		令和2年度		区分	前年度比較	
		満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
3	地域福祉の推進	3.014	4.272	3.149	4.163	A	-0.135	0.109
4	地域包括ケアシステムの構築	3.064	4.362	3.129	4.382	A	-0.065	-0.020
5	障がい者の自立支援と社会参加の促進	3.051	4.174	3.103	4.027	C	-0.052	0.147
9	社会保障制度の適切な運営	3.088	4.271	3.182	4.259	A	-0.094	0.012
20	商工業の振興	2.880	4.096	2.767	4.055	C	0.113	0.042
21	農林水産業の振興	3.111	4.026	3.086	3.952	D	0.025	0.074
23	就業環境の充実	2.990	4.214	2.901	4.187	C	0.088	0.026
33	交通安全対策の充実	2.968	4.243	2.893	4.233	C	0.075	0.010
34	防犯体制の整備	3.034	4.236	2.984	4.187	C	0.051	0.050
39	不法投棄の防止	2.918	4.030	2.971	3.982	C	-0.053	0.049
43	身近な道路環境の整備	3.016	4.028	3.133	3.900	B	-0.117	0.127
50	公共交通の利便性の向上	2.797	4.299	2.672	4.283	C	0.125	0.017
59	職員力の向上	2.946	4.145	2.951	4.049	C	-0.005	0.095

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶ 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成
→③地域福祉の推進 ④地域包括ケアシステムの構築 ⑤障がい者の自立支援と社会参加の促進
- ▶ 健康で元気に暮らせる環境づくり→⑨社会保障制度の適切な運営
- ▶ 地域を支える産業の振興と経済の活性化
→⑳商工業の振興 ㉑農林水産業の振興 ㉒就業環境の充実
- ▶ 安全で安心して暮らせる社会環境の形成→㉓交通安全対策の充実 ㉔防犯体制の整備
- ▶ 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成→㉕不法投棄の防止
- ▶ 豊かな暮らしを支える生活環境の向上→㉖身近な道路環境の整備
- ▶ 快適で人にやさしい都市交通の形成→㉗公共交通の利便性の向上
- ▶ 健全で信頼される行財政運営の確立→㉘職員力の向上

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ㉑商工業の振興 ㉒農林水産業の振興 ㉒就業環境の充実 ㉓交通安全対策の充実
㉔防犯体制の整備 ㉖公共交通の利便性の向上

○満足度と重要度がともに下降した施策

- ④地域包括ケアシステムの構築

○新たに領域 C となった施策

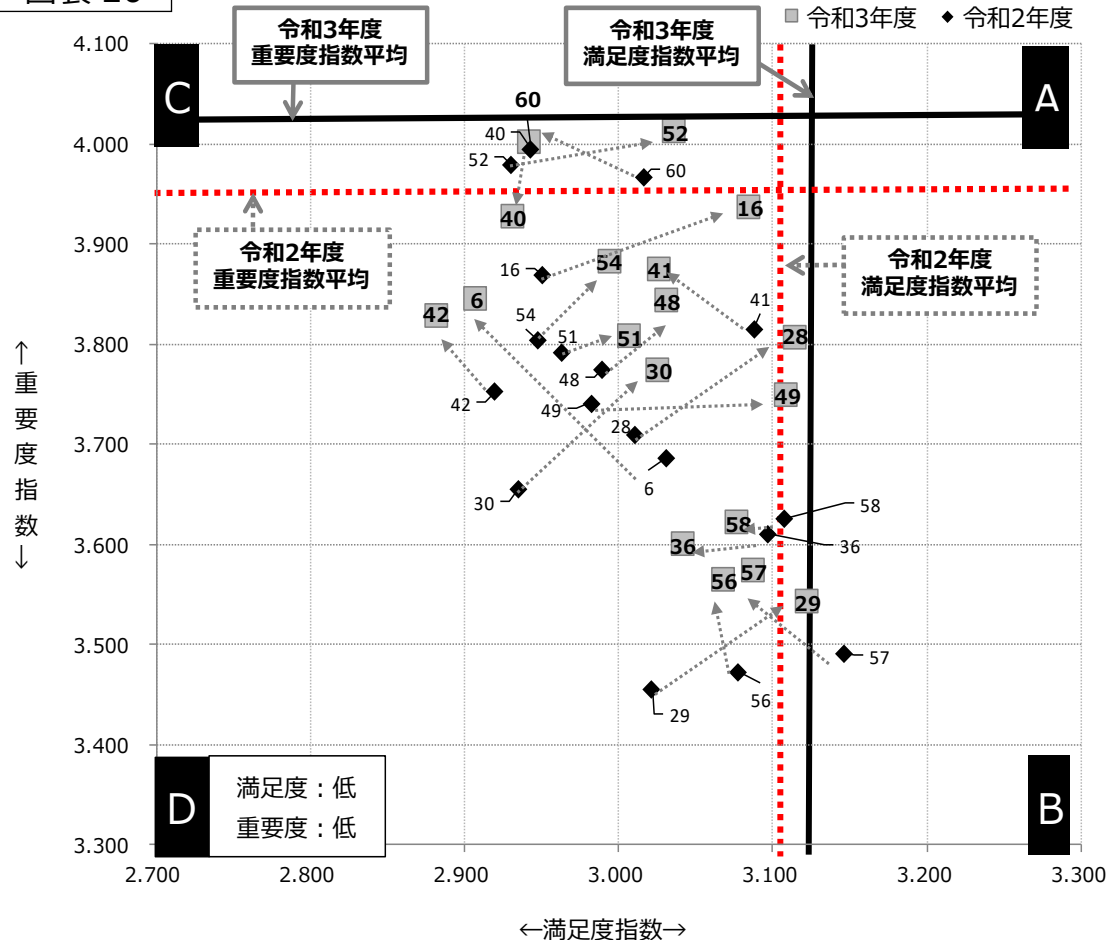
- ・ 満足度が下降し、領域 A (満足度：高/重要度：高)から移動した施策
→③地域福祉の推進 ④地域包括ケアシステムの構築 ⑨社会保障制度の適切な運営
- ・ 満足度が下降し、領域 B(満足度：高/重要度：低)から移動した施策
→㉖身近な道路環境の整備
- ・ 重要度が上昇し、領域 D(満足度：低/重要度：低)から移動した施策
→㉑農林水産業の振興

【領域 D】

満足度：低
重要度：低

施策の取組方法を検討するとともに、その重要性について市民に PR していく必要がある施策

図表 26



領域Dに分類される施策（18項目の施策）

施策	令和3年度		令和2年度		区分	前年度比較	
	満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
6 生活困窮者等への自立支援	2.908	3.846	3.031	3.686	D	-0.124	0.160
16 大学等高等教育の充実	3.085	3.937	2.951	3.870	D	0.135	0.068
28 観光客誘致の推進	3.115	3.807	3.011	3.710	D	0.104	0.098
29 国際・国内交流の推進	3.122	3.544	3.022	3.455	D	0.101	0.088
30 移住・交流の促進	3.026	3.775	2.935	3.655	D	0.091	0.120
36 消費者の権利保護と自立促進	3.042	3.601	3.097	3.611	D	-0.055	-0.009
40 地球温暖化対策の推進	2.932	3.928	2.943	3.996	C	-0.011	-0.067
41 環境保全活動の推進	3.027	3.876	3.088	3.816	D	-0.061	0.059
42 居住環境の整備	2.882	3.829	2.920	3.754	D	-0.038	0.075
48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進	3.031	3.844	2.989	3.775	D	0.042	0.069
49 景観の保全・形成・創出	3.109	3.750	2.983	3.742	D	0.127	0.008
51 自転車の利用環境の向上	3.008	3.808	2.963	3.793	D	0.044	0.015
52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進	3.037	4.013	2.930	3.980	C	0.106	0.033
54 中心市街地の活性化	2.995	3.884	2.948	3.805	D	0.047	0.079
56 参画・協働の推進	3.068	3.566	3.078	3.472	D	-0.010	0.094
57 離島の振興	3.087	3.574	3.147	3.491	B	-0.059	0.084
58 連携の推進	3.078	3.623	3.108	3.626	D	-0.030	-0.004
60 効率的で効果的な行財政運営の推進	2.943	4.002	3.016	3.967	C	-0.074	0.035

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶ 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成→⑥生活困窮者等への自立支援
- ▶ 社会を生き抜く力を育む教育の充実→⑩大学等高等教育の充実
- ▶ 訪れたくなる観光・MICE(マイス)の振興→⑳観光客誘致の推進
- ▶ 国際・国内交流の推進と定住の促進→㉑国際・国内交流の推進 ㉒移住・交流の促進
- ▶ 安全で安心して暮らせる社会環境の形成→㉓消費者の権利保護と自立促進
- ▶ 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成
→㉔地球温暖化対策の推進 ㉕環境保全活動の推進
- ▶ 豊かな暮らしを支える生活環境の向上→㉖居住環境の整備
- ▶ コンパクトで魅力ある都市空間の形成
→㉗多核連携型コンパクト・エコシティの推進 ㉘景観の保全・形成・創出
- ▶ 快適で人にやさしい都市交通の形成→㉙自転車の利用環境の向上
- ▶ 拠点性を発揮できる都市機能の充実
→㉚拠点性を高める交通網の整備と利用促進 ㉛中心市街地の活性化
- ▶ 参画・協働によるコミュニティの再生→㉜参画・協働の推進 ㉝離島の振興
- ▶ 相互の特長をいかした多様な連携の推進→㉞連携の推進
- ▶ 健全で信頼される行財政運営の推進→㉟効率的で効果的な行財政運営の推進

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ⑩大学等高等教育の充実 ㉑観光客誘致の推進 ㉒国際・国内交流の推進
㉓移住・交流の促進 ㉔多核連携型コンパクト・エコシティの推進 ㉕景観の保全・形成・創出
㉙自転車の利用環境の向上 ㉚拠点性を高める交通網の整備と利用促進 ㉛中心市街地の活性化

○満足度と重要度がともに下降した施策

- ㉓消費者の権利保護と自立促進 ㉔地球温暖化対策の推進 ㉞連携の推進

○新たに領域 D となった施策

- ・満足度が下降し、領域 B(満足度：高/重要度：低)から移動した施策

- ㉝離島の振興

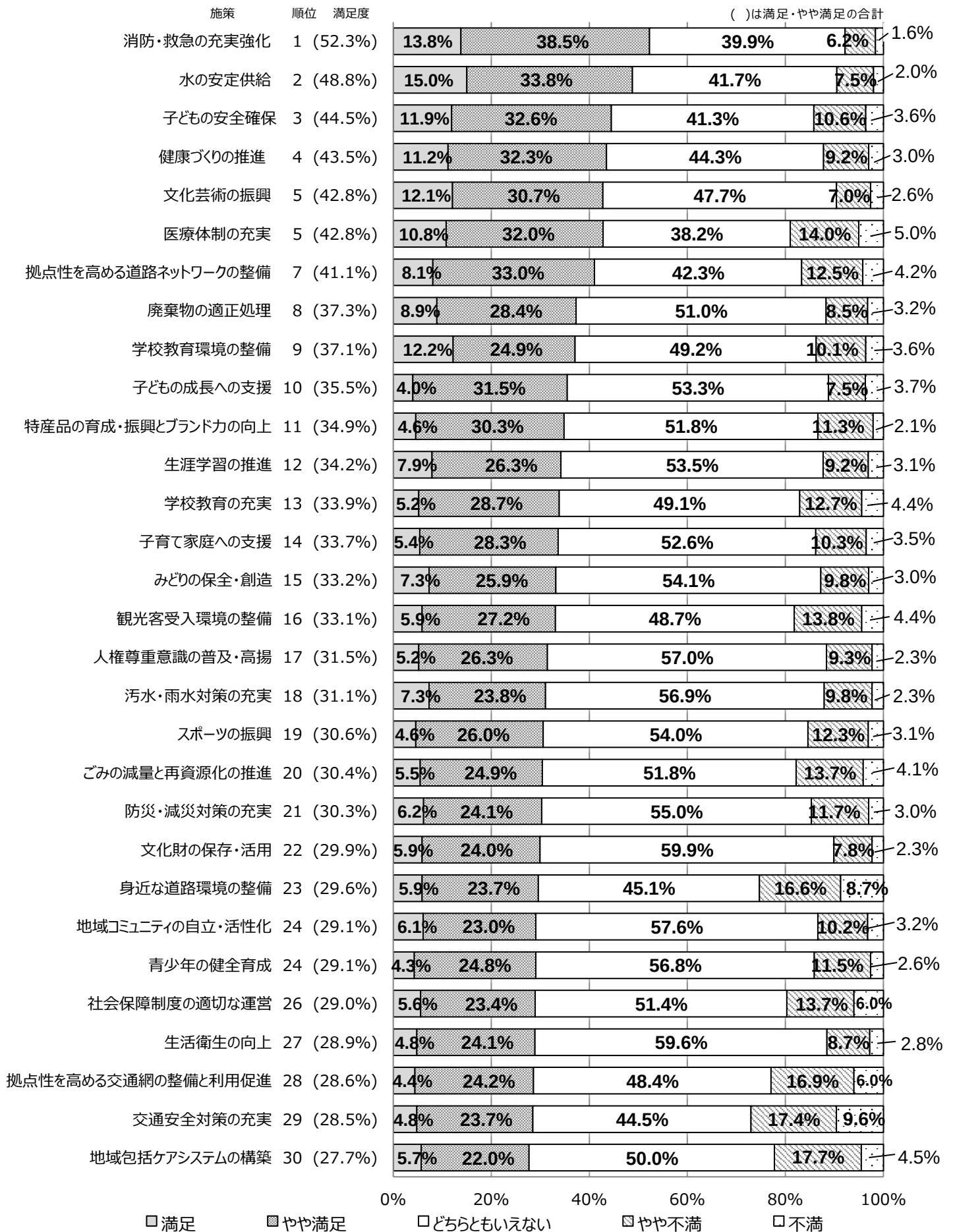
- ・重要度が下降し、領域 C(満足度：低/重要度：高)から移動した施策

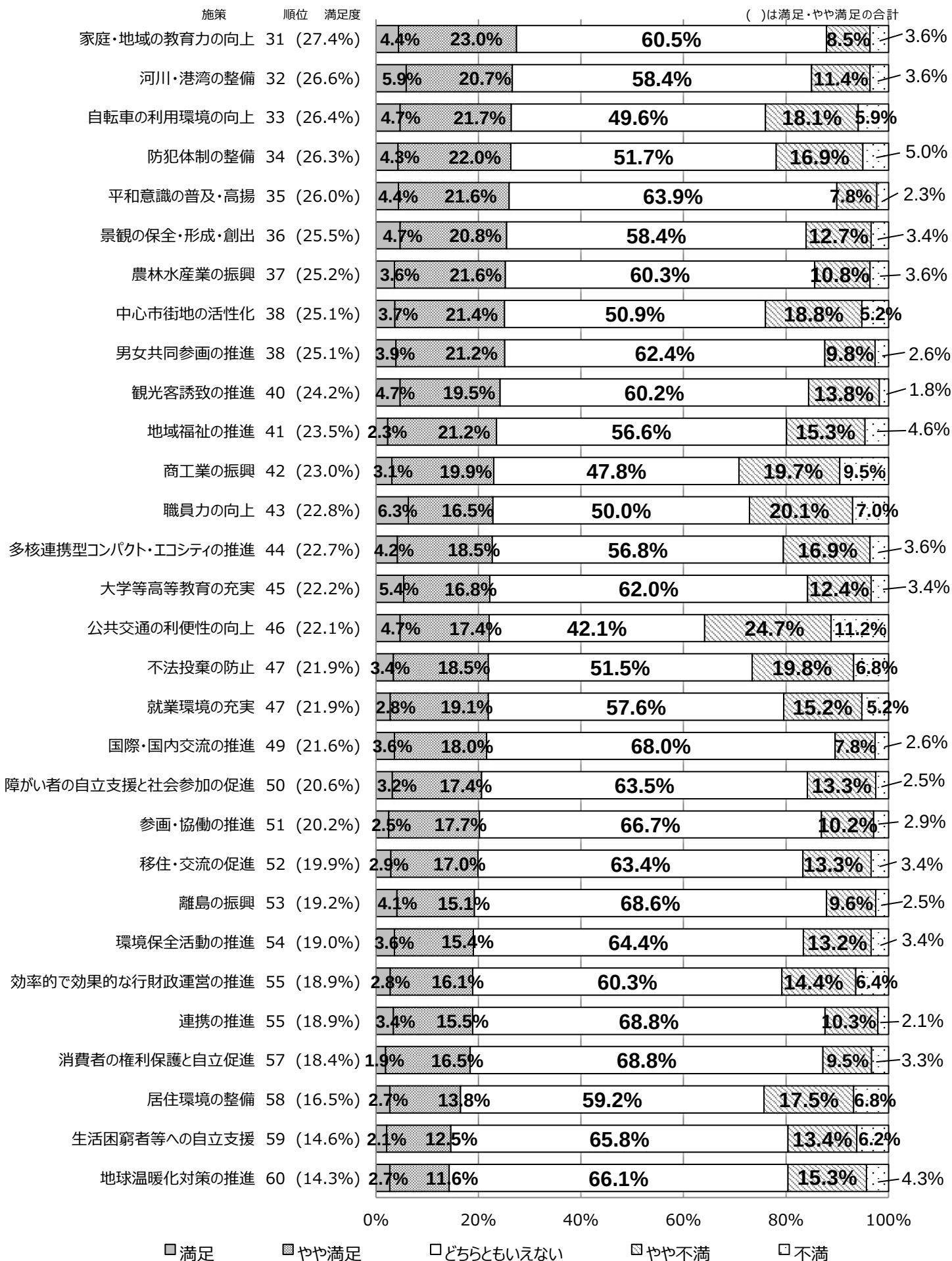
- ㉔地球温暖化対策の推進 ㉚拠点性を高める交通網の整備と利用促進
㉟効率的で効果的な行財政運営の推進

IV 資 料

資料 1

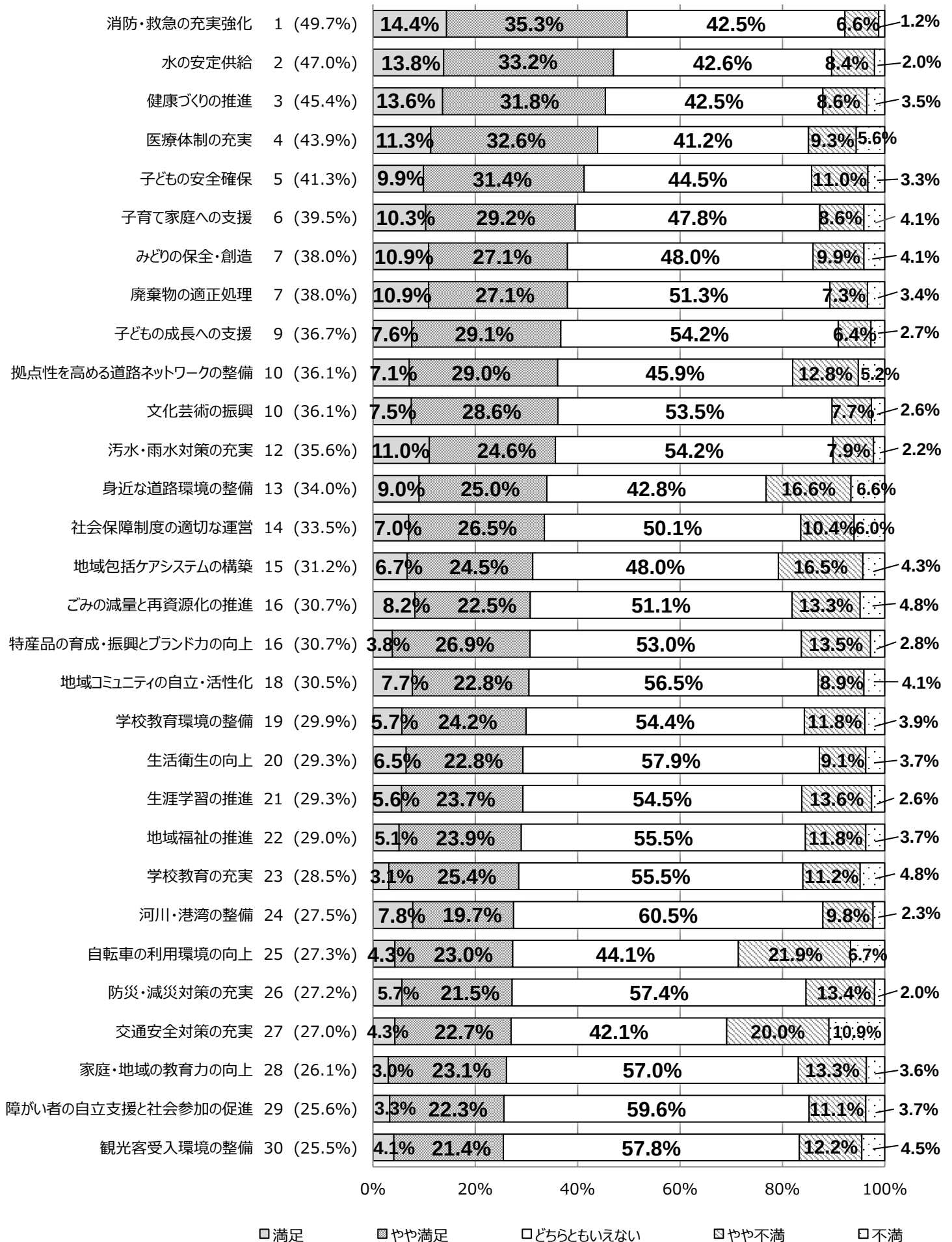
令和3年度施策に対する満足度の高い順



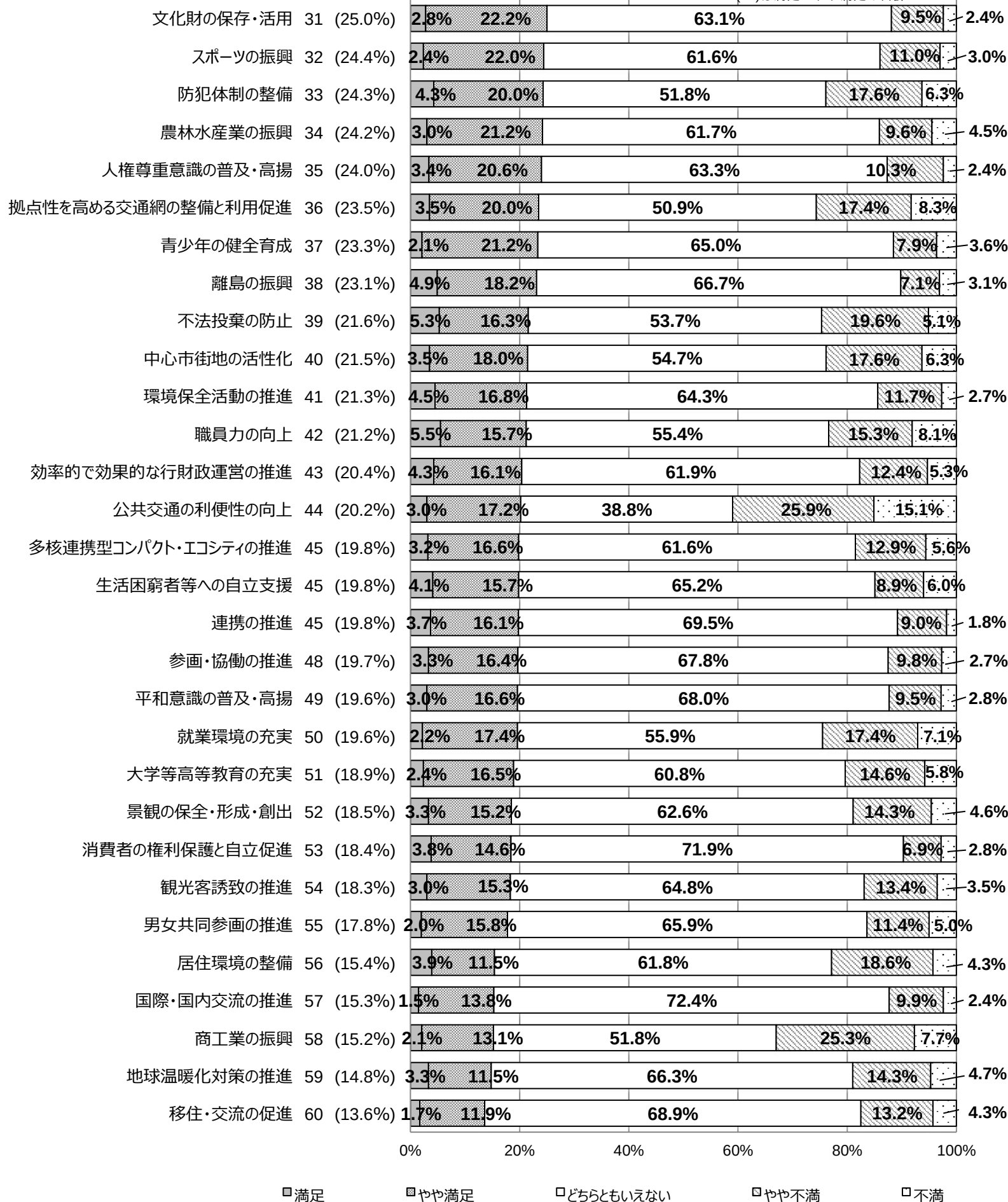


資料 2

令和2年度施策に対する満足度の高い順



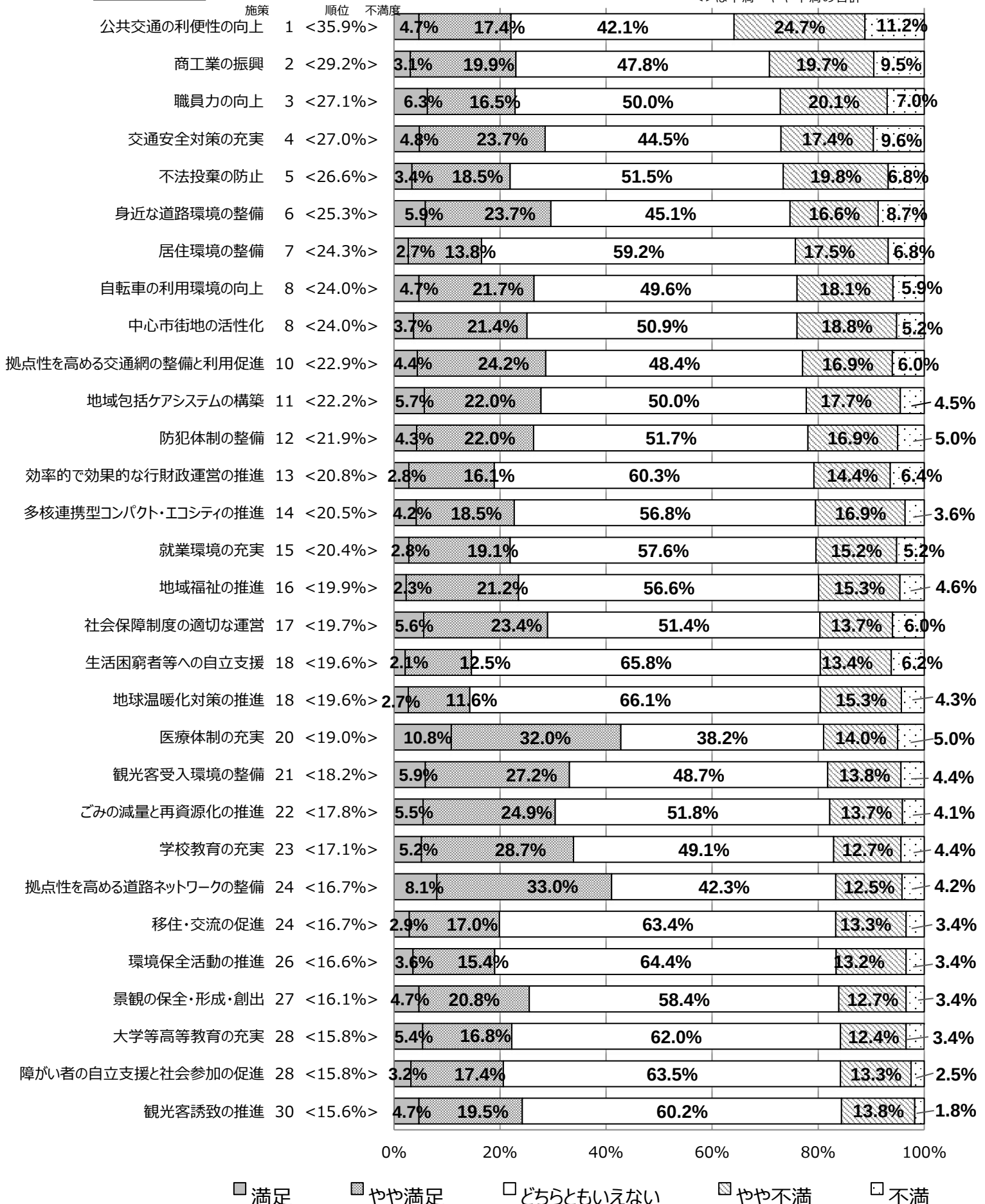
()は満足・やや満足の合計

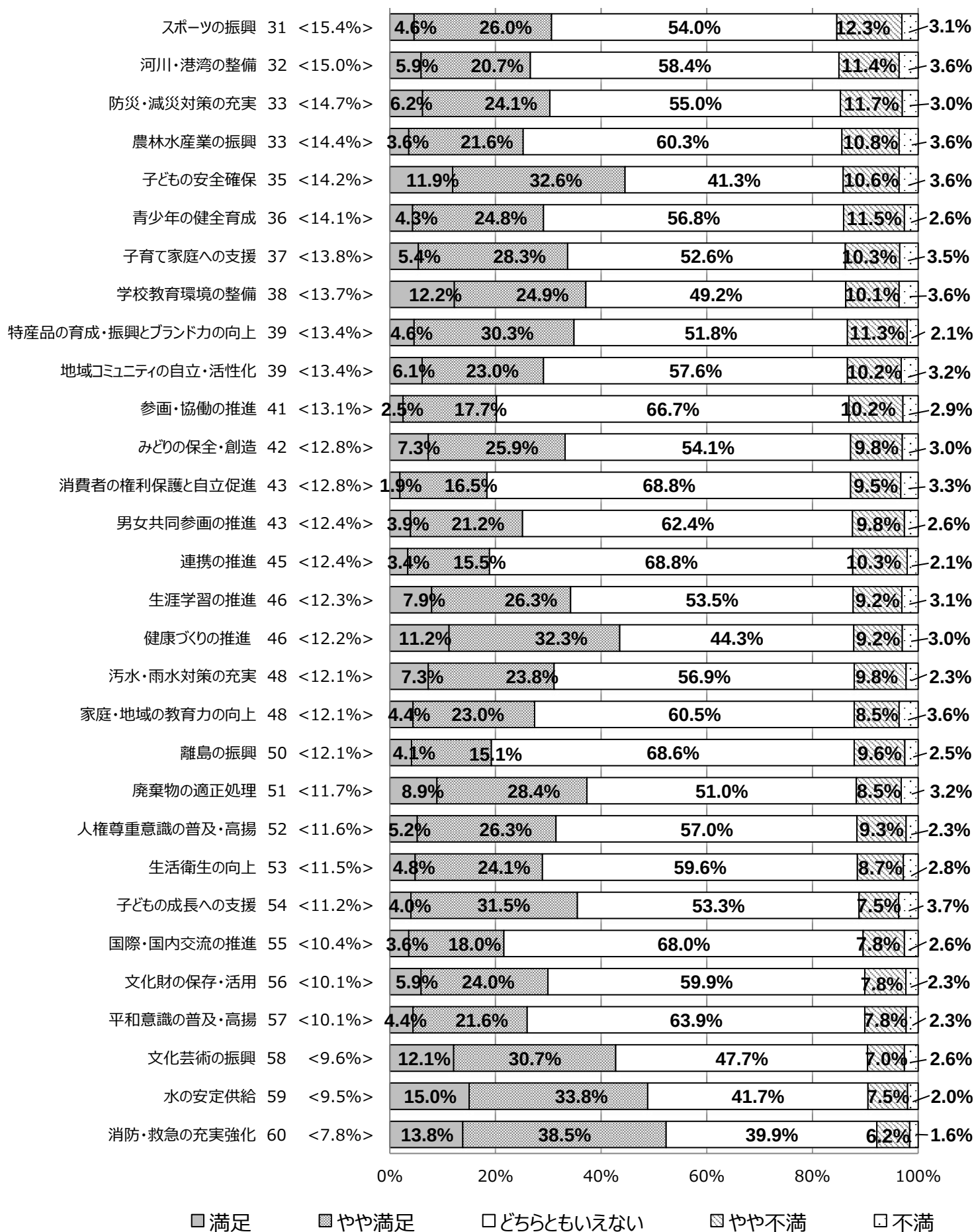


資料 3

令和3年度施策に対する不満度の高い順

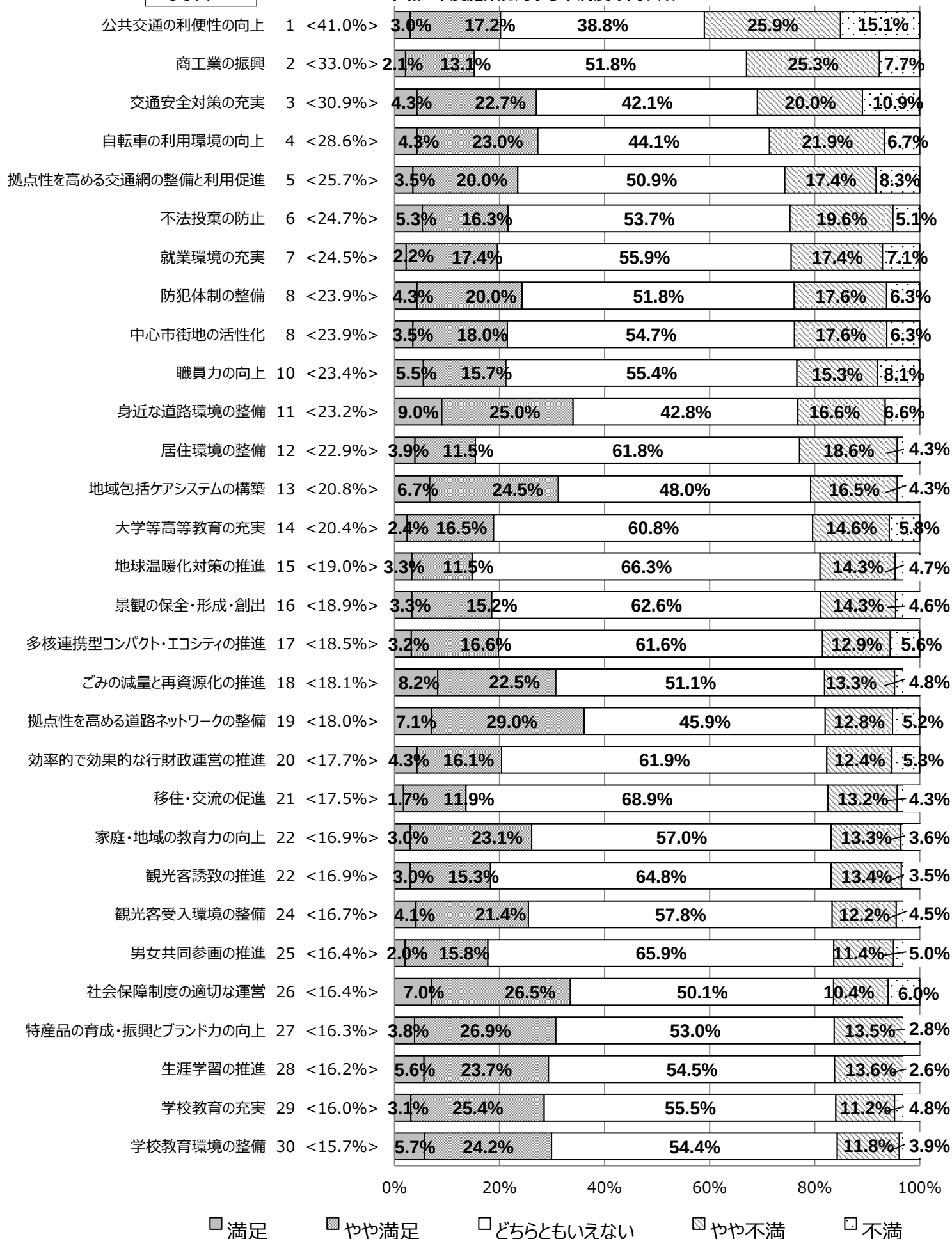
<>は不満・やや不満の合計

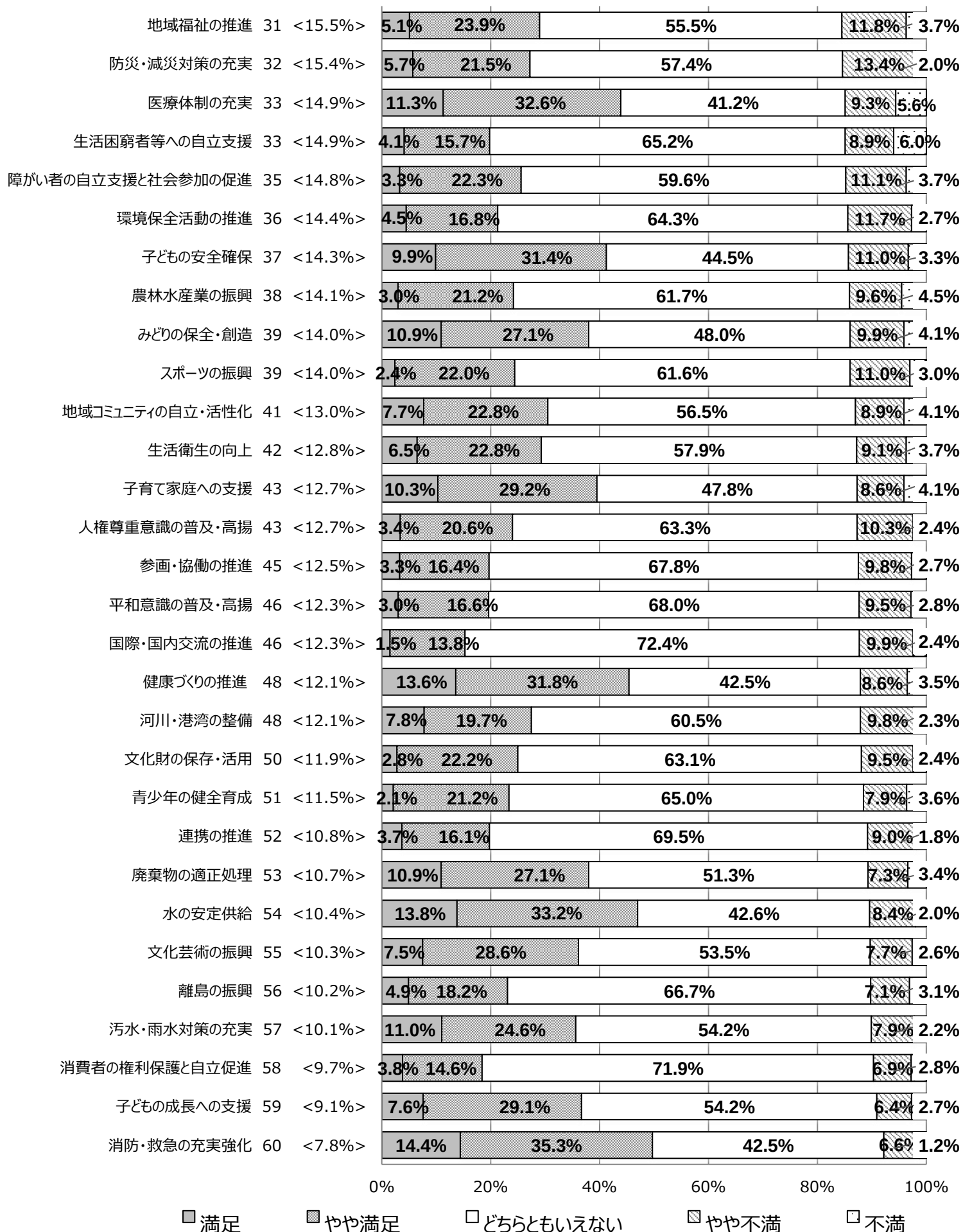




資料 4

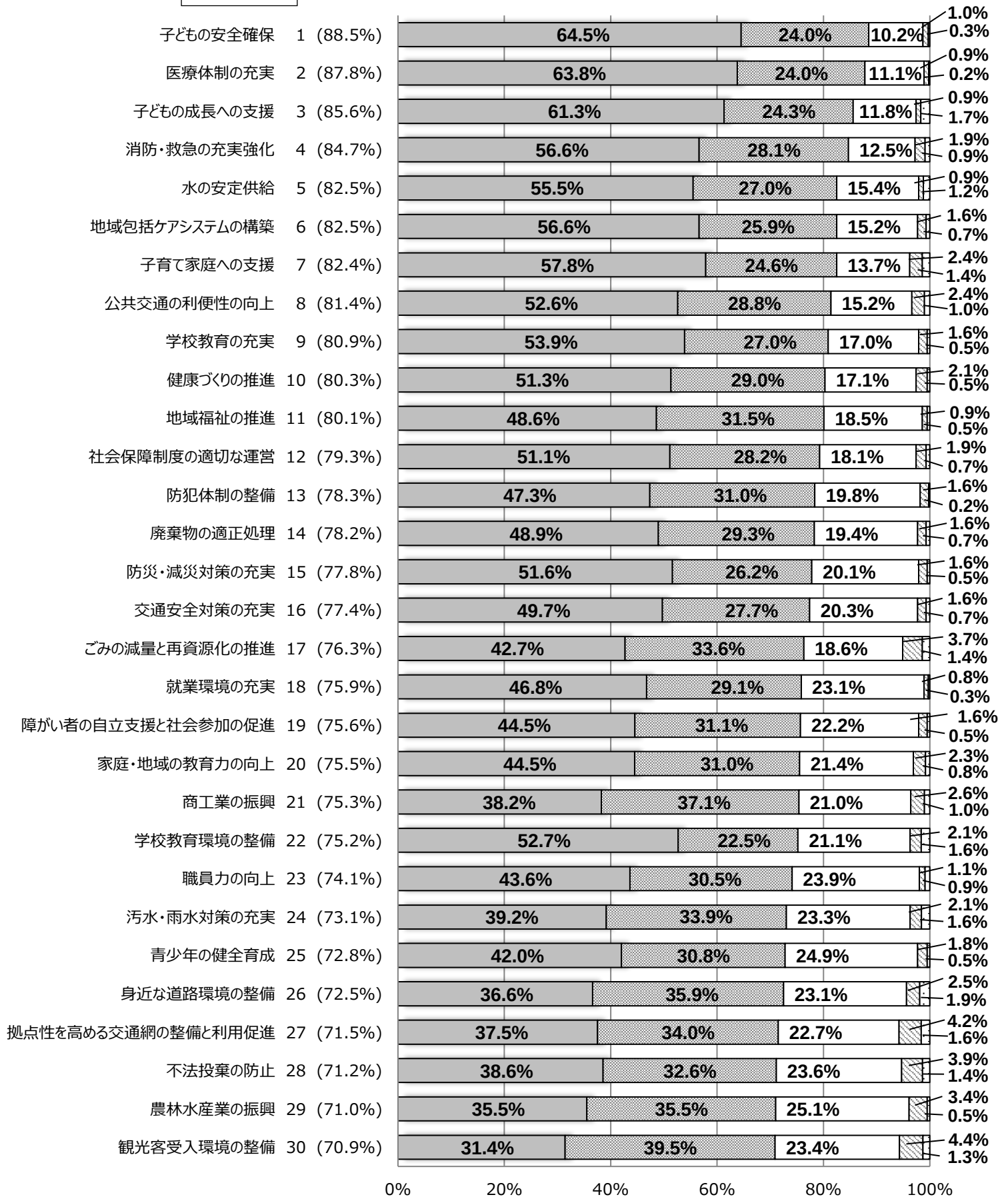
令和2年度施策に対する不満度の高い順



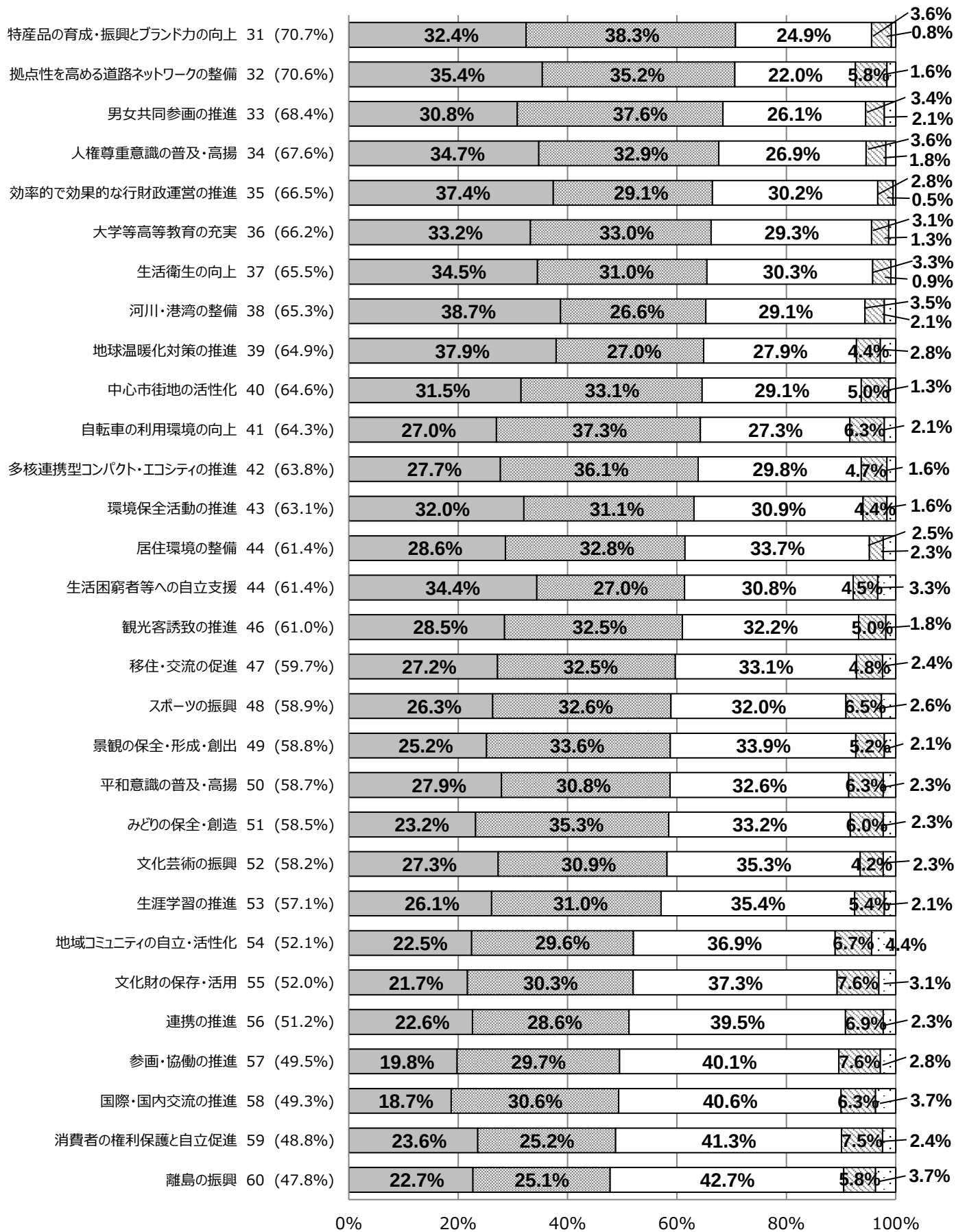


資料 5

令和3年度 施策に対する重要度の高い順



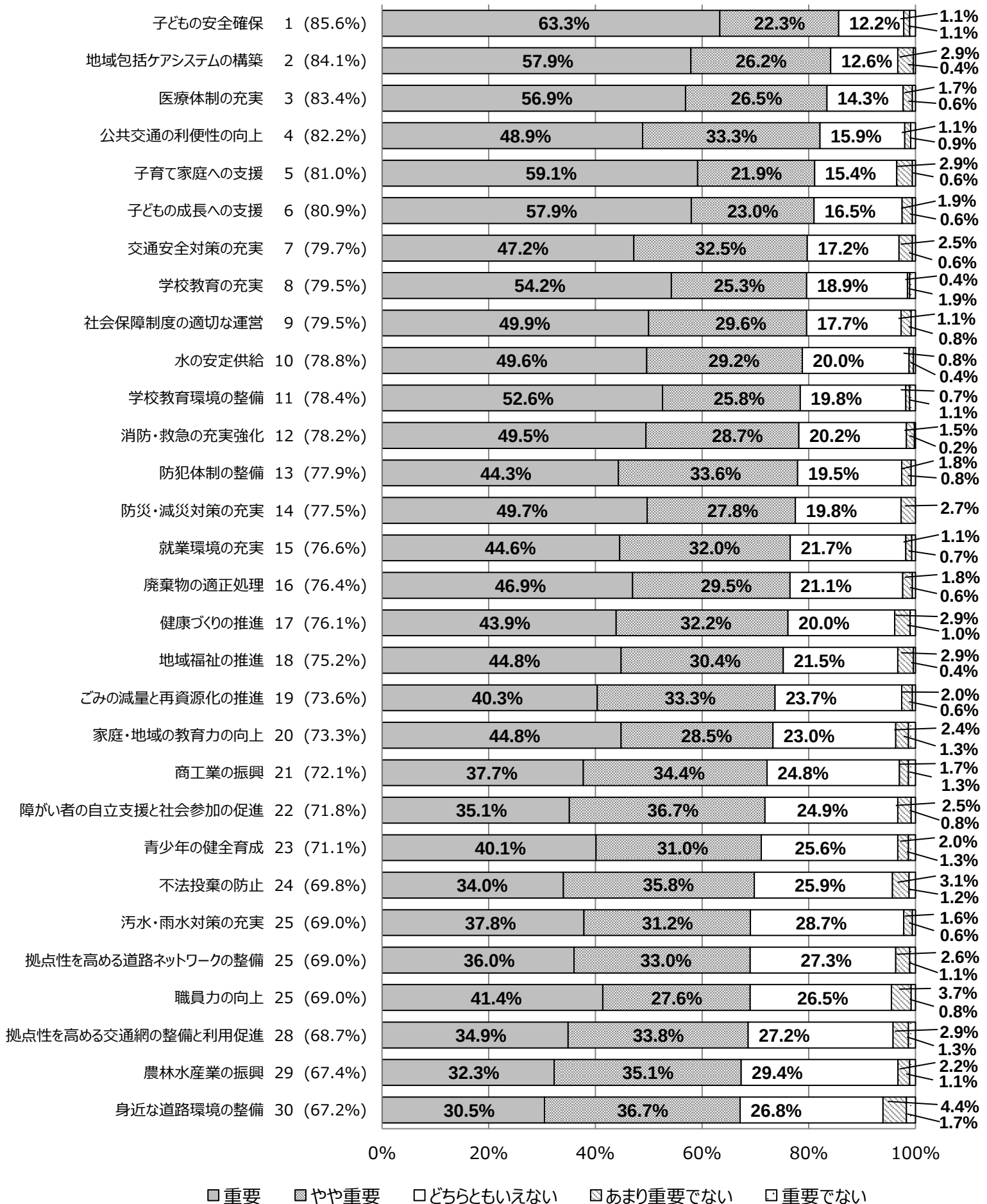
☐ 重要
 ☐ やや重要
 ☐ どちらともいえない
 ☐ あまり重要でない
 ☐ 重要でない

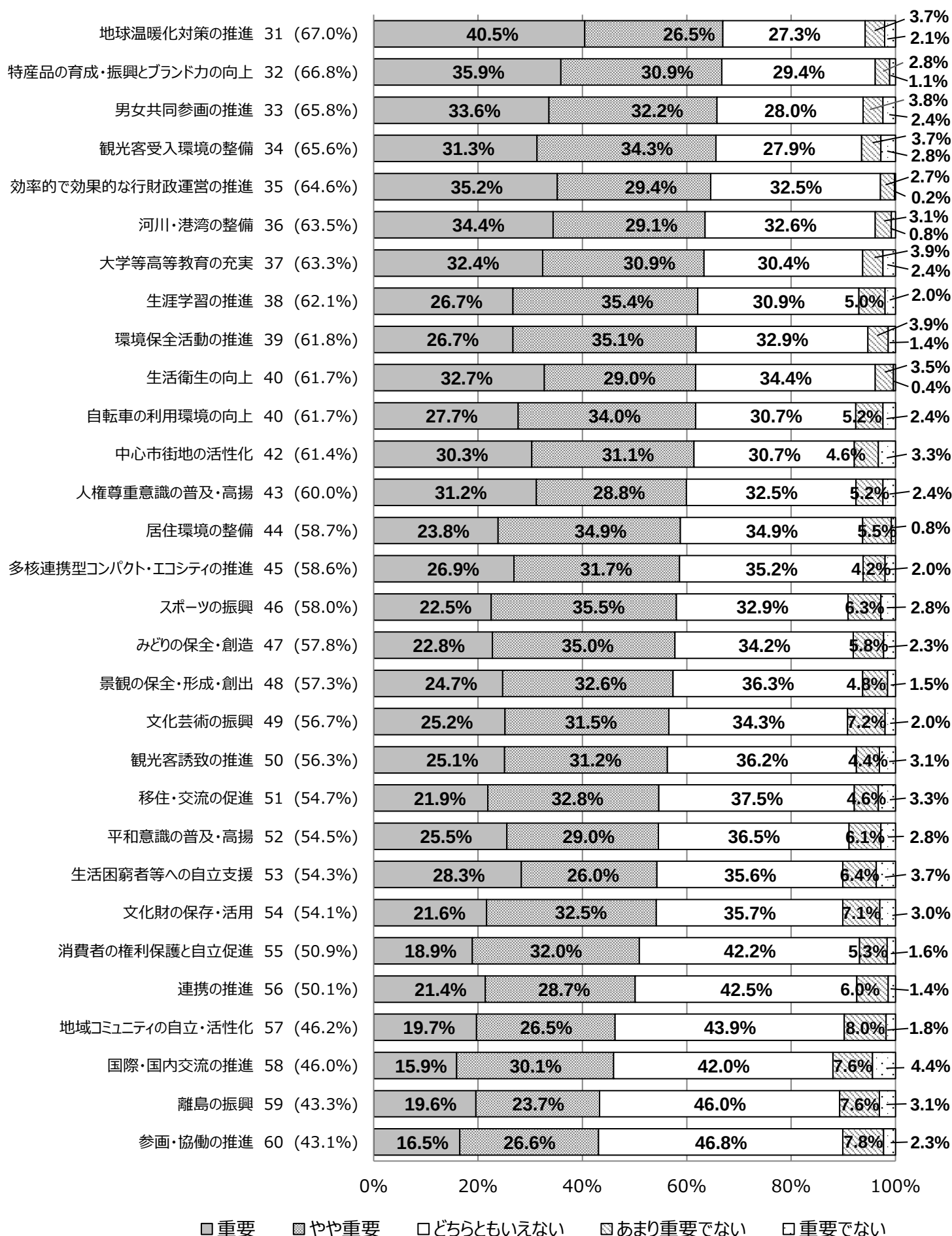


☐ 重要
 ☐ やや重要
 ☐ どちらともいえない
 ☐ あまり重要でない
 ☐ 重要でない

資料 6

令和2年度 施策に対する重要度の高い順





高松市の施策・市政などについての御意見

※回収した調査票の自由意見は、意見の主旨が変わらないように原則として原文のまま掲載しております。

※回答者の固有情報や、特定の事業者名称など個人の特定につながる情報、誹謗中傷、明らかな誤字等については、修正や削除、伏字表記しております。

政策	自由意見
1 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 (子育て支援)	○子育て中の若い人達が、安全、安心して働けるようにして下さい。 ○安心して、出産でき、子育てできる高松市になって欲しい。 ○子育て世代への対応が他県に比べてまだまだだと思う。中核都市だからといって、よその市や町のように県プラスαで給付や助成金がない。成人になるまで医療費を無料にしてほしい。子どもへのコロナ対策は何ですか？ワクチンはどうするのですか？ ○高松市は、子供に対する施策や子育て世代に対する支援が弱いのではないのでしょうか。子供は国の将来の財産であり、その点の強化は必須なのにもかかわらず、その他の市町村と比べ劣っている、もしくは良さが伝わっていないと考えます。 ○母子、父子、寡婦福祉資金について、入学金と前期分としてまず奨学金が出るが、2度目が後期分には間に合わないから後期分は自分で準備しないといけない。お金に困って借りてるので、そのシステムは変えてほしいです。 ○老人の為の策は沢山あるのに。愛情深く育てられている子どもの施設はあるのに…。貧困や虐待で将来に希望を見いだせない家庭には目を向けていない行政の姿が嫌です。もっと、下々の人々に目を向け、虐待・DVのない政治をしてください。声を出せない人々に目を向け、高松の名を挙げてください。お願いします。子どもは宝ですよ！！お願いします。 ○子供の医療制度、主に医療費助成の年払い上げ。 ○孫が近辺の保育施設に入れず遠方になり、早朝から大変です。 ○放課後児童クラブも入会できないことがあると聞かされました。入会の条件に当てはまれば必ず入会できるようお願いしたいと思います。児童減で空き教室も利用できるのでは。 ○コロナで困っている母子さんたちになんとか支援を増やしてほしい。 ○28の施策全てを充足することは不可能と思われるので、今できる事を1つずつ充足させていく事が重大と思われる。まず第一子供を大切にする施策の充実を願いたい。 ○孫の子守り世代の私としては、子供が利用出来る施設、特に室内で利用できる所が増えると嬉しいです。 ○子育て支援で、未就学の子供の支援より、一番、教育費がかかる大学生を持つ親に支援してあげてほしい。(子育て経験上) ○令和4年の4月から一歳の子供を保育施設へ預けるため、保活を行っていた。専業主婦だったため、就活も同時進行で行ったが、とても大変だった。待機児童が多いので、求職中だとまず認可保育園に受からない。しかし保育園が決まらなると就職先もなかなか探せない。この悪循環な状況を何とかしてほしい。高松市で困っている家庭はたくさんあると思う。私は運良く4月から働き出すパート先への内定が出たが、正社員で育休から復帰する方に比べると点数がかなり低いので、まだ認可保育園に受かるかどうかは分からない。認可に落ちた時のため、もちろん認可外保育や企業型保育施設も検討しているがそもそもその施設数もかなり少ない。通える範囲だと本当に1つか2つくらいしか検討先がない。こちらの施設も入所できるかまだ分からない状況が続いている。高松市に引っ越して10年ほどになる。便利で住みやすくて良い街だと思っていたが、子育てするにはかなり大変な地域だと感じている。この先も高松市で子育てすることに不安を抱えている。 ○公立幼稚園の子ども人数が少ない。大変素晴らしい幼稚園があるにも関わらず、人気が低い。これは子育て世代の働き方が変わってきたこともあるが、発信力にも課題があると思う。こども園化を早く進めるとともに、ホームページの充実を図ってほしい。
2 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 (地域福祉、地域包括ケアシステム、障がい者支援、生活困窮者支援)	○生活支援の中で本当に必要な方々に支援されているのか？ ○老人等個人の生活を見守って欲しい。私は一人暮らしです。他の町などは老人にサービス等、やっているのを見ると羨ましい。市も一人暮らしの人を忘れないで欲しい。 ○老人たちがもっと気楽に過ごせる、通える場所を増やして欲しい。 ○こども家庭庁が出来ていますが、高松市は老人が増えている今日老人ホーム・老人施設等の設立などは如何に考えているのでしょうか？民間企業の老人ホームに入りたくても入れない人もいるのではないのでしょうか？

	○現在はI.T、インターネット等による発信が多い。高令者は会話、話し合いの場が必要と考える。 ○貧国と母子家庭、父子家庭が増えています。子供の生活で虐待が増え、死亡することがニュースでとりあげられ、高松のイメージは、地に落ちました。そういう風に、なぜ、子どもの大切な生命がおびやかされ、負の連鎖が続くのか、考え、頭を柔らかくして職員、市長は、市民の方をもっと聞き、今現代の市民の貧しさや困りごとを聞いてください。特に将来の為老人ばかりではなく、(介護保険により老人ばかり優遇されている現状があります) 認知症の施設や入浴サービス(これは本当に困っている人が多い)を増やし、デイサービス(1日)は減らすことが重要。半日デイで入浴のみを行うところをふやすのが大切です。 ○高齢者に対しての取り組みが明確でない。高齢者有っての"今"です。生活の苦しい人への取り組みが明確でない。孤独な高齢者、極貧な高齢者が増えそうで不安増大。 ○布マスクの配布は、必要なかった。それよりもそのお金を、コロナで生活が困窮した人に配布した方がよかったと思った。 ○高松市のあらゆる困っている人が、なるべく住みやすい街になるようにしていただきたいです。 ○生活保護の見直し。慎重な審査。審査後の定期的な確認。受給者に対する現金給付の廃止。物資の配布若しくは引換券等の配布に変更するべき。生活保護の虚偽申告に対する罰則。生活保護の申請許可時の強制的権限を作る。 ○障がい者は高松市役所へは行けません。駐車場の場所考えろ。自転車がじゃま。障がい者のたちば考えろ。 ○弱者を切り捨てる事無く、安心して暮らし続けられるまちづくりを切に願います。 ○もっと高齢者への支援。 ○子どもたち、高齢者の運動する機会が激減するのが問題。母が、ひきこもりがちになってしまったので何かいい方法はないかと心配しています。 ○障がい者にとって暮らしやすい外出しやすい街作りの向上を図って頂きたい。(多目的トイレ設備の増加、等) ○最近高令者の車の事故が多々あります。免許証まだ返納してませんが、スーパーの移動スーパーを増やして下さい。 ○年とった人達でよく聞くのが子供のいない人達のケアはどういう風になっているのかすごく不安がつているのが気がかり。家族はあってもみんなすべてうまくいくとは限らず身内とうまくいかず、親類はいてもあてにならず、お金に寄ってくる人達が多く見られる。どうにかならないのかが他人事でも気がかりです。 ○生活困窮者には手厚いですが、しっかり働いて納税している人には厳しいので、せめて生活保護の人の実態に目を向け不正を無くしていく姿勢をみせないで納税者は不満です。真面目に働いている人に恩恵がある政策をお願いします。 ○手話言語法の制定に伴い、高松市でも市条例が定められているが、取組について小中高生の若年はもちろん(学校教育の導入は聞いてはいるが) 広く市民に広める施策を採り入れてほしい。 ○高松市は、他の県や市に比べて、障害児通所支援受給者証の日数が低いです。(14日) 日中一時支援と併用して...と言われますが、日中一時支援をしている事業所がありません。特別支援学校は高校生でも15時下校です。妻は、子供が帰ってきたら買い物はおろか、自分の用事が全くできません。なので、仕事をする事ができない状況です。せめて、重度の障害をもつ子供がいる家庭だけでも受給日数を増やして頂けませんか？ご検討のほどよろしくお願いします。
3 健康で元気に暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	○ワクチンを早く接種できるようにして欲しい。病床の確保をすすめてほしい。 ○個人的なことですが、昨年65歳になり肺炎球菌予防接種を受けました。5年ごとに接種が必要だと説明を受けましたが、次回から自己負担が5000円位かかるときき、高いなあと感じました。5年毎に必要なのでしょうか？支援はないのでしょうか？ ○子供たち(孫)のインフルエンザ予防接種の負担が高すぎる。 ○コロナ対応は大変だと思いますが、5時過ぎまでではなく、ある程度の時間帯まで対応できる体制を作っていただける事を望みます。 ○年金生活だけど国保保険料とかが高い。生活が苦しい。税金とか介護保険料も高い。

	○年金生活に近いが、国民健康保険、水道料金が非常に高額に感じる。高い理由について、市民への説明が為されているのか疑問。 ○高令者家族なので介護サービスの利用者負担割合が年金のみの生活者にとって生活が苦しいので再考願いたい。 ○免疫力の強化、体力増強を図る必要大。一般家庭でも食生活の改善を呼びかける。間食や甘食を控え、野菜中心、手作り、コンビニ食を控える(添加物が恐ろしい)。 ○行動が制限され、自宅で子ども達はゲーム、高令者は、お茶しながら韓ドラ…運動不足で体力低下、肥満…よく耳にしました。第6波で再度…と思います。良い施策ないでしょうか？ ○安全性の確認されていないワクチン接種を推進することはやめてほしいです。 ○ワクチン補助の充実 ○高松市は、第1回コロナワクチン開始が他の県や市に比べて、あまりにも遅かったように思う。会社や組織で予約を取れる人は楽だが、65歳以下で一般個人で予約する人は、中々予約も取れず苦労していた。もう少し予約方法（近所の病院を指定するなど）を考える事も大事だと思う。
4 男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	○（男女共同参画の推進）多様性を認め合う社会の理想が掲げられ、一般にも普及していることから、「男」「女」というカテゴリー内に政策をまとめるのではなく、広い意味での多様性を学び認める政策への変更時期になっているのではと存じます。女性の立場から意見させていただくと、自律的に社会活動しているものにとっては、このような政策はそれほど必要ではなく、すでに時代から取り残されている気がします。 ○男女の賃金格差も重要。
5 社会を生き抜く力を育む教育の充実 (学校教育、子どもの安全、青少年健全育成、家庭教育、高等教育)	○「自転車の左側通行」を学校で指導して欲しい。 ○子育て世帯なので、教育のことが気になります。 ○学校給食無料など他市が実施していることを高松市でも実施できるようお願いします。 ○自動車走行中、他地区では横断歩道で停車すると、児童（小学生）が「ありがとうございます」と言ってくれるが、高松市ではほとんどない。感謝の気持ちを持って、伝えることを学校でも教育するべきである。 ○給食をオーガニック化して子どもの健康や成長を守ってほしい。 ○学校の運動場を芝生に変えるのはやめてほしい。雨の後地面が乾かず使用できず運動の機会が減る。 ○子供の育つ環境において、遊びの場の提供がなく、放課後のグラウンドを解放するかなどの改善が必要と思われる。また、学校に行っても何故学習塾に行かないといけないのか。学校で十分な教育がなされていない感があります。以上を解決することにより、体力向上、学力向上が期待できます。この事を改善する為の方策を期待します。 ○（教育の充実）資源や土地、大企業のない国では、「教育」に力を注いできたことは歴史的にも明らかで、教育推進を掲げる地域に、子どもの将来を考え納税世代は移住などを検討されると思います。私立中学校との子供たちの学力格差は著しく、これまでの「ゆるい」教育の継続ではますます格差が広がることを懸念致します。「高松市＝教育市」を掲げ、人口流入、子どもたちの未来への投資をご検討いただけると幸いです。(男女共同などの予算を削ってでもこちらの内容は優先されるべきではないでしょうか？) ○（学校教育環境の整備）公立小学校、特に中高でのICTの遅れは大変残念に思います。先進的に取り組む○○学校などを参考に、可能なことを公立校でも導入されることを希望します。親の経済状況で子供の教育は左右されます。それ故、公立学校で可能な限りICTの活用を推進していただきたい。また、いじめなどの問題で登校できない子どもたちにオンライン授業の提供をすることで学力向上や学校とのつながりを促し、だれ一人取り残されない社会を目指してほしい。 ○GIGAスクール端末、ハードは提供されたけど活用されていません。 ○教育現場での食育の重要性、給食での改善実践が必要。青少年の荒廃の元凶は食事。日本食(自然食)の推進が必要特に(天然)カルシウム。 ○学校の問題で気になることは、通常学級で過ごしている発達の子たちへのフォローです。通級もなかなか通いにくいと聞き、小学校に入るとますます相談できる機関や療育施設がないと親御さんから聞きます。それを日々忙しい教員の先生に求めることも気が引けるので、先生方の負担を減らすこともすごく大切だと思います。また、学童期に限りませんが、転勤族が多くワンオペしている主に母親の方への支援にもっと目を向けてほしいです。

	○子どもが幼稚園の頃、芸術の先生と大きな作品をつくりました。とてもいきいきと子どもたちが活動していました。高松市のこうしたとりくみに感謝いたします。絵・音楽・演劇など芸術や体の使い方(ボールの投げ方、泳ぎ方、走り方など)は10才くらいまでにしっかり学ばないといけないと思います。こういうことが苦痛なくできるようになると、大人になってから芸術に親しんだり、運動したりということが自然にできると思うからです。健康的な人生を送るために、小さいころの教育が大事だと思います。 ○教育現場にパソコンやタブレットを導入してデジタル化を進めるのはいいですが、セキュリティの問題や個人情報を守るために、教員の仕事が増えるばかりです。働き方改革なんてきれいごとだと思います。現場は、子どもや保護者の対応、その上研修や報告などで、実際は残業が増えるばかりです。若い教師の病休や退職が増えている現状をどのように考えているのでしょうか?学校教育の充実を考えるのなら教育を支える現場の教職員の労働環境や労働時間の改善に力を入れてください。
7 基本的人権を尊重する社会の確立 (人権尊重意識、平和意)	○子供が大事といいながらいじめがなくなるのは、だれが悪いのか。 ○多くの差別問題(部落差別・ライ病・いじめ・視覚障害・聴覚障害等等)に対応した人権啓発教育・情操教育にさらなる(やってもらっているが)取り組み強化を期待したい。
8 地域を支える産業の振興と経済の活性化 (商工業、農林水産業、特産品、就業環境)	○瓦町えきキップ売り場、おりの所に「うどん屋」立ちくいうどんなど作ってほしい。 ○市議会議員をへらして、その分でりんじ職員を正規職員にしてあげてほしい。公共機関から、正規社員を増やしていかないと、民間企業も非正規をこようする事をやめないと思う。 ○生産、製造、特に農産のデジタル化に伴い高令者がついていけない。よい技術が失われる。(数値化の検討議題) ○農家さん(とくに高齢化やお米の価格の安さにより辞める方の増加)など気になります。地域で地産地消を守っていける取り組みに注視したい。 ○デジタル化は重要なことと思う。在宅勤務や会社の分散化で誘致できるとし、災害が少ない自然が多い、東京や大阪にアクセスしやすいのは売り込みポイントにもなると思うが、ゲーム条例などIT化に力を入れている自治体が提案すること自体がおかしい。ネット上で馬鹿にされていた事実をもっと知るべき。ネット戦略等にも力を入れているのなら拾えるくらいの情報量だったはず。 ○猪が出没する。 ○雇用促進や子育て支援をして、若い世代が安心して暮らせるようにしてほしい。 ○支店経済で支えられていた高松市の中枢拠点性は過去の栄光になっています。市として拠点性を高める基盤整備に予算を投入すべきです。時に雇用の場の確保や企業誘致に対し、もっと真剣に取り組むべきだと思います。 ○農業をやっている方等は、道の駅などにも出品していますが、少しでも新鮮で安価、流通のやりやすい手助けを期待します。 ○「農集積の促進～」は反対はしないが、市郊外型の零細農家は、そんなことは考えられないし、そこにテコ入れをしないと、田園都市の価値が無くなるように思う。小規模農家の存続を助ける施策も必要ではないでしょうか? ○将来の優良企業を本県への招聘に努める(調査・研究)。 ○コロナ禍の教育・保育現場はリモートで対応できる筈もなく、大変な日々を送っております。エッセンシャルワーカーへの市の関与を見直すべきではないか。アフターコロナを考えれば大事なポイントだと思うのですが。 ○仕事がないから若者が出て行ってしまっているのが経済政策をしっかりやって、給料が上がるようにして欲しい。 ○就職・転職支援ももっと拡充していただければと思います。 ○これまでの支店経済の恩恵で、産業振興を怠っていた部分があり、いかに市民が暮らせるよう稼ぐ力を持った地域とするかが重要(市税の面でも)。そのための投資をできる環境を整えるべき。特区制度を活用した新たな取り組みを進めるべき。 ○伝統工芸などの市の自慢できるところをまずは市民が知るべきで、日常生活や瀬戸芸などのイベントに伝統工芸を取り入れられるような工夫がほしい。せっかく世界に発信できるものがあるのに、市民がそれを誇りに思っていない。コロナ禍で自分達の住む地域を見直せる今だからこそ、もっと市のよいところを知りたい。 ○税収が無ければ何もできないので、高松市で就職できるようにする事が重要。

	○リモートワークで都会の企業の誘致ができれば良いのだが。 ○ITやネット社会になり、現実の経験が不足しないような施策。教育、社会に人が孤立しない社会施策。多様な方法を認め、リカバリーしながら成長、就業でき、誰でも安定収入ある社会施策をお願いします。
9 文化芸術の振興と発信 (文化芸術、文化財)	○若い人達の音楽、ステージ・おしぼい皆が高松市民が集りたのしめる所が市内中心にはないと 思う。年金の人達がお金をつかう場所を作して下さい。 ○瀬戸内国際芸術祭は終わりにしましょう。県民には何も利点はありません。サンポートを芸術品 で飾っている横の道路をみてみてください。毎日のようにボイ捨てゴミであふれています。ゴミも芸術 ですか？ ○大きなイベント少ない「よさこい」等。 ○文化行政の拡充を行ってほしいと思います。高松市にもたくさんの歴史的なものがありますので、 そのアピールや文化財の保存など。 ○瀬戸内国際芸術祭の在り方を、特定企業の金儲けだけでなく、本当の意味での地域振興目 的に変えるべき。
10 元気を生み出すスポーツ の振興 (スポーツ)	○子育て支援に市民プールは無駄でしょうか？無駄も必要な時(事)もある！ ○新しい箱や駅を作る前に市民プールの改修をちゃんとしてほしい。 ○香川県出身の有名なスポーツ選手がいるので、イベントや県外の人香川県に行きたいと思え る運動施設を作りたいです。カマタマーレをもっと応援してJ1に上がってもらいたいです。
11 訪れたい観光・ MICE(マイス)の振興 (観光)	○高松市内と香川県内の観光地について香川県は国内で一番狭い県である為、市町村一体と なった観光施設の活用と、県外からの観光目的で滞在型のリゾートを誘地すべきであると思う。 ○観光名所が少なく惹かれるものが少ないように思える。 ○昨今はコロナ禍で厳しい部分もあるが、県外や海外客が香川県で「うどん」や「栗林公園」だけ でなく、大きなお金をおとしくれる様な何かがないのか……。道後への通過点ではいけない。 ○四国の他県では、動物園など、とても利用しやすい価格設定で、すごくいいなと感じました。高 松市は、市民プールもなくなるし、市民の為の施設がなく、価格も高く、内容もいまいち。その為他 県へ行って(交通費をかけても)楽しむことが多いのが残念。大きい公園もいまいちだし。 ○歴史があり風光明媚な屋島に素敵なホテルとかカフェなど誘致してほしい。
12 国際・国内交流の推進 と定住の促進 (国際・国内交流、移住)	○子供が住む地域を自由に選べるようになった時、住みたいと思える街であればいいと思います。 ○特に無し。他自治体が羨む行政の推進と人口増(特に子供)に繋がる大胆な施策の実行を お願いしたい。 ○他県などでもそうだが若者の県外流出など対策が必要だと思う。 ○中間的な住みやすい香川で好きな地ですが、若者にとっては、あまり帰ってこようと思わないかも (自分の息子をみて) ○子ども、子育て世帯への取り組みをさらに強めていくことが移住する人を増やすことにもつながると おもいます。
13 安全で安心して暮らせる 社会環境の形成 (消防・救急、防災、交通安 全、防犯、生活衛生、消費 者対策)	○道路のそうじの回数を増やして下さい。ゴミが落ちてあぶないことがあります。 ○野良猫が多く困っています。調査をしてほしい。 ○多くのため池、大きな河川に囲まれている高松市ですが、風水害や、大きな災害の対象に常 になって居ります。特に春日川川流(川口)は土砂がうまり、常に水位が高くなる様ですが、特に川口 の浅く感じます。高潮、災害に対する危険度が高く感じます。技術的な問題があると思いますが、 浅瀬の改良を検討されてはいかがでしょうか。それと地下80mだったと思いますが、地下トンネル受 水ホールの効果については知らない市民が多いと思います。高額な費用をかけているのでPRや見 学会で安心度を高めてほしい。 ○6年前に引っ越してきましたが、交通マナーの悪さに驚きました。以前の居住地で30年以上生 活していて道を歩いているだけで車がギリギリまでせまってきてびっくりするような事が続きました。信号のない横 断歩道で渡ろうとしても1台も止まってくれない事をこちらの知人に話すと逆に止まるの？と驚か れましたが…、このままではだめなのでは？と思います。 ○動物愛護に関しては香川ワーストでなくする為に高松でも力を入れて欲しい。地域では難しい かもしれませんがペットショップで動物売買をやめる方向に舵をとれないでしょうか。

	○動物殺処分を無くすための政策を、もっと考えてもらいたい。新型コロナのことも大切な問題であるが、人間が殺処分対象の動物を増していることをもっと大きな問題として捉えるべきだと思います。 ○墓地の整備、市民病院の跡地を利用。 ○地震対策急務!! ○高松市でも南海トラフに備えて、高台の設置と各家庭にライフジャケットの配布を希望します。近くに避難できる高い所があまりなく、足腰が悪いとすぐに避難できません。 ○ゴミ屋しきもって調べて注意して。ねこうこほうち(くさい)。高松市はダメ。 ○タバコについてですが、お店では、禁煙室、喫煙室に分かれています。近隣でもタバコの煙を出さないように敷地内に臭いを留めてほしいです。有害なので周囲に迷惑かけないように広報に掲載して下さい。 ○長尾街道ですが外燈が少なく暗いように思えますが外燈増やしてほしいです。 ○車の運転のマナーが悪すぎるので何とかして欲しい。 ○大きな災害も想定されている今日、市民の安全安心を守るために、防災対策の充実はもとより、いわゆるライフラインの整備点検に万全を期してもらいたい。
14 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (ゴミ、廃棄物、不法投棄、地球温暖化対策、環境保全)	○ゴミもんだいにたいして問だいがすぎる。 ○生ごみ処理機の助成打ち切り何故でしょう、ごみ問題は力を入れなくなったんでしょうか？充分と判断したとあるがこのSDGsの時代そう思わない。知人は段ボールコンポストを自作すると言われたそうだが、匂い・虫・耐久問題で活用と維持が難しい。他県では積極的に推進している黒土を使ったコンポスト「キエーロ」を自宅に取り入れる予定だが、必要な物の助成や作り方の周知とか、コンポストで出来た土の買取(作物していない家庭から買取、必要な農家・家庭菜園者へ売却)など何か対策はないのでしょうか。 ○野焼きを時間関係なく毎日する人がいます。洗たく物に臭いがついて困っています。外に干すと煙の臭いがついて何度も洗い直さなければならず、もう何年も外に干せないようになりました。いつ煙臭が入ってくるかわからず、換気も不十分で住環境にも悪影響です。曜日・時間を指定するかきちんと規制して罰則を設けてください。 ○川に大量のゴミが浮いているので、海に流れないように対策してほしいです。 ○粗大ゴミの収集を無料で月1回はしてほしい。ゴミ袋の有料もやめてほしい。
15 豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (居住環境、道路環境、河川・港湾、みどりの保全、水の安定供給、汚水・雨水対策)	○林町で、いつも台風の時、何日も水がたまってあぶない場所があるがどこに言っていないのかわからない。 ○空き家が多いのが気になります。低所得者の一人暮らしの人が安心して暮らせる住まいの充実が必要かと思います。高齢者は家も貸りれないので困っている人がいるので相談出来る窓口があれば良いと思います。 ○香川にはたくさんの河川があるのに草が生えていてもっときれいに遊歩道をつくったり、運動公園などにすれば人が集まると思う。(例、仮設トイレを置きキャンプや、広場など) ○市営住宅に住んでいる友人の所に行ったのですがあまりにも害虫、ナメクジ、便所のハエ、ウジムシにおどろきました。あれでは小さい子供、女性、老人の人たちがみじめで可哀想です。他県や外国の人が見てもびくりする様なくみ取り便所、行政又市会の議員さん、もっと困った人は諸事情があり暮らしています。もっとやさしい心でしっかりと改ぜんをしてあげたらと思いますが。 ○空き地、空家対策、調査の推進の頻度を上げる。 ○下水道をまだしてない地区があります。早くしてほしいです。 ○近所の空き家のトタンなどが風が吹く度、飛んで来そうになる。 ○川島小学校から子供の園の道路が非常に危険。水路幅130cm深さ150cm位あるのにガードレールもふたもしていない。非常時、川島小学校まで南側は危険で歩いて行けない。その他の水路はふたしてあるのにその間だけふたもガードするものもない。確認しにきて下さい。旧道です。すぐわかります。子供の園の南の道路です。 ○もっと子供が集まれる公園や施設などがあればいいと思う。 ○生活道路の整備をこまめにしてほしい。 ○道路はよい。 ○地域に新店舗が増え交通量が増しているのに、歩道の区別がありません。ますます危険です。歩行者や自転車が安全に通行できるようにしてほしいです。

	○下水道処理について、市全域の完全下水処理施設をお願いします。出来なければそれに対する施策をお願いします。 ○電柱の老朽化、電線の多量化が心配です。 ○（身近な道路環境の整備について）市街地の市道や幹線市道は整備ができていますが、郊外の生活道路となる市道は、舗装の耐用年数が過ぎた路面の状態が劣悪な路線が多い。舗装の修繕工事は単価的にも安価なので、コミュニティ協議会や自治会からの要望がなくても、路線として全面的な修繕工事を計画的かつ積極的に実施していただきたい。（道路パトロールでは、舗装の状態は見えていないのですか？）舗装の状態が良くなれば、市のイメージアップにも貢献します。 ○毎朝通勤途中に見かける車イスのサラリーマンの人が横断歩道を渡りきった辺りの高低差のところでバランスを崩してひっくり返りそうになるのを見かけます。こちらは車なので助けに行ってもできなく申し訳なくなります。スムーズに車イスでも上りきれないようにできればいいのに歩道もガタガタならない操作しやすい地面ならばいいのと思います。 ○旧道の歩道整備。旧道は、メイン道路の脇道となり通勤時の交通マナーに問題ある。通学児童の安全確保のため、歩道整備（歩道の新設やガードレールの設置）を早急に取り組んでいただきたい。 ○細かい事ですが、浜海道の道路いつまでかかるのでしょうか？工事は止まったまま、通りにくい道になっています、危険です。中央通りの横の歩道も道の路面がガタガタです。ベビーカー等本当にかわいそうです。そんな細かい所まで、見てほしいのが市民の気持ちです。 ○仏生山駅の西側は、市民病院のおかげ？で整備されましたが、線路東側ガソリン道からのT字路は狭く、交通量も多く、見通しも悪くとても危険です。 ○緑の公園が少ない気がしてます、気軽に散歩ができれば、健康維持にも繋がるのではないのでしょうか。 ○現在空き家の処理を考えていますが、高松市の補助等が他の市町と比べ少ない点が残念です。高松市の規模が大きくなり難しいかもしれませんが、改善してほしいです。 ○子供が遊べる公園を各地区に作っていただきたい。県外に比べて公園のような遊び場が少なすぎて子供がテレビゲームばかりしてしまう。本当に公園がなさすぎる。
16 コンパクトで魅力ある都市空間の形成 （多核連携型コンパクト・エコシティ、景観）	○特にコンパクトシティを推進するのであれば、市中心部の用途区域を抜本的に見直すとともに沿学部にある土地(競輪場やその周辺用地、大的場付近等)の有効活用をもう少し真剣に考えるべきです。 ○いろいろな問題がたくさんあるのは解りますが、便利な市内中心へと大きなマンションが出来、広い土地のある市外地が、忘れはて空き家がいっぱい。 ○市か県かはわかりませんが高松市の市街化調整地域廃止に伴い田畑地が消え、アパートマンションがいなかの方まで林立して、いずれ廃墟になり、さびれていくのは目に見えています。許可をだしたのは失策だと思います。いろいろな事を考えてやられているのは感じられますが、その費用効果を考えてほしい。 ○街中の案内標示は日本語・英語だけで良い。視認性、景観の両面で。
17 快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通、自転車の利用環境)	○新しい伏石駅に、大阪、神戸行きのバスの乗り入れをお願いしたいです。 ○交通の便が悪い。(バスの便が少なすぎる) ○自転車の利用環境の向上を望みます。 ○若い人も大事です。ですが、老人や障がい者に対しても優しくないと新しい人は入ってこないと思います。小売店が高齢化のため閉店したりして買い物するには遠いところへ行かないといけなくてか出かける人もちょうどいい交通機関がないとか言うのをもっと考えて欲しいです。郵便局とかJA内にスーパーを併設するとか、月2回コミュニティバスを出して買い出しや通院をすることができるようにしてほしいと思います。それだけでも大分住みやすくなると思います。良い所なので、住んでいてよかったと思えるようにしてほしいです。お願いします。 ○車なし、用事があるとき不便です。コミュニティバスがどこでもおりられてのれるようにならないでしょうか。昔のバス停でのりおりができると助かります。今は遠くまでのって歩いてひきかえさなくてははいけない。利用したいけど(しんどい。コツコツ歩くのが。)利用できていません。 ○車がないと生活しにくいよなあーと思う所に家が建っている(新築)のをみると交通機関の不便さを感じる。

	○私の様にお金もなく一人で生活している者にとっては交通手段はとても重要です。体が不自由になったらタクシーにたよるばかりです。 ○交通の便を良くし、郊外に目を向けて欲しい。狭い高松市を大きく使ってほしい。よくわからないのにいろいろ言ってますみません。 ○コミバスの運行を見直して、地域住民が利用しやすい方向に考えてほしい。 ○病院へ行くのに小さな乗り合いのバスがあれば幸いです。このことは希望です。(後々の……。) お忙しいところゴメンナサイ。 ○自転車が多くあふない。 ○駅がふえてよかった。 ○バス路線を充実して欲しい。コミュニティバスでいいですから。高齢化に向かい、自動車に乗れなくなるので。バス路線図を見ているとダブっている路線が多い。走って(運行)いない道路にもバスの運行が可能ならば走らせてほしい。 ○公共交通機関を充実させてほしいです。市内中心に近い所に住んでいますが、目的があつて公共交通機関の利用を検討しても便数やルートなど使いにくく選択肢に入れられないのが大変残念です。 ○特に公共交通の充実が必要です。自家用車を持たない方でも行きたいところに行けるように、交通事故を減らすためにも重要だと思います。
18 拠点性を発揮できる都市機能の充実 (交通網、道路ネットワーク)	○(西宝町までの道路は立派すぎるに比して)旧市内のみでなく周辺郊外地区の道路事情県道のからみがあるが為(市はタッチ出来ない)車道と歩行道路の見なおし整備を県と協議により良い環境をのぞみます。 ○コロナ禍ではなかなか難しいと思うが、高松空港発着路線をもっと増やして欲しい！路線数が少なすぎて行ける場所が限られてしまい、高松市外の人をもっと高松に呼び込むべきだと思う。 ○高松は都会のようにゴミゴミ過ぎず緑や田畑がありとても住みやすく愛着がある。一方で車がないと生きていけない交通の問題はずっと感じている。交通網の整備には関心を持って注視している。今後ともお願いしたい。 ○商店街の空き屋(シャッター街)を有効活用できないのかと思う。 ○古いビル、アーケード閉が多い印象。 ○街中が人がすくない ○道路事情、交通では、朝夕のラッシュの軽減についても他に手が無いのか、再考願いたいと思います。
19 参画・協働によるコミュニティの再生 (地域コミュニティ、参画・協働、離島)	○いちいち施策について点検することはない。「高松市報」で市民はわかりやすく、ていねいに周知されたい。 ○自治会の人数が以前の1/5まで減った。60才以上が5人のみである。今後、どうなるか不安である。近くの自治会とは仲が悪いため、合同は無理。自治会が大きな負担になり、やめる人が多い。 ○参考資料を読みました。素晴らしい事業をされているのだと思うのですが、日常生活において、身近に感じられるものが少ないように思いました。アンケートも、何だろう?と思うものもありました。 ○2年くらい前に転居、自治会はあるも連合自治会に所属していない。防犯・災害時の支援、学童、高齢者の支援(地域内でのサービス)が連合自治会に所属していなくても受けられるのか広報などに案内していただけたら、若い世代の方々の理解が得られるかと思います。 ○コロナの影響で自動化したお店が増えましたが、高齢の方はまだ対応できていないように感じます。スマートシティを目指されるのであれば市民全体への情報発信や教育も必要になるのではないかと思います。 ○他の市町村のHPよりも高松市のHPはみやすいと感じました。 ○生活環境について要望があっても声をあげても対応されないのが不満だ。 ○市民の一員として、市政が具体的に伝わって来ないと感じている。 ○発信力が弱いと思います。具体的に施策等がよくわかりません。 ○毎月送付していただいている広報高松は以前と比べて読みづらい。 ○私の地元でも自治会離れが急速に進んでいますが、今後自治会を基盤としていたコミュニティはどうなっていくのでしょうか。 ○もう少し、市民に周知されるべき。

21 健全で信頼される行財政運営の確立 (職員力、行財政運営)	○子供がいる世帯に一律1万円ではなくシングルマザーや、低所得層で子供がいる家庭などへの補償をもっと手厚くすべきであると思う。金持ちは、1万円1人は不要であると思う。子どもがいる世帯に、というのなら、市民全員に配れば良いと思う。不妊治療等でお金が厳しい家庭には、子どもがいるといった政策は苦しいだけだと思う。 ○人口が減っても活力がある高松市に。魅力がある市になっていないので、しりすぼみにはなってほしくないです。この高松市が大好きなので、まちづくりよろしくおねがいします。 ○高松市職員の方は、常に上から目線で話される方が多く、市民のことを考えているとはとても思えません。職員の待遇、スキルアップ研修などを行いもっと質の高い人材育成に取り組んで頂けますよう、切に願います。未来の子ども達のモデルとなるような人達になってください。 ○国民健康保険の人が毎回人がかわって、全員が言う事が違った。 ○現在の高松市は平成の大合併で人口は増加しましたが、地域別に施策等を検討することは出来ませんか?一つの自治体で難しいと思いますが。 ○市職員特に幹部(部長・課長)の市民への接し方がわるい。また、各コミュニティセンター配置職員は勉強していない。この時期この月は何の問い合わせや事務があるか分っていない。 ○もう少し生活に潤いを感じられるような対策を考えてほしい。環境は人それぞれにしても金銭的な潤いは、気持ちにも余裕が出てくるようにおもう。今後定年の引き延ばしや年金や退職金の削減に、日々の増税で働く私たちに何も利益に感じないことばかりが目について、嫌になる。 ○市役所職員は毎日死んだ魚のような目で仕事をしています。それに伴い人を見下すような対応されることが多いです。高松市に住む人々の生活を支えることが存在意義です。もう少し明るい職場にならないと高松市を良くする為の明るい考えはでてこないのではないかと心配です。 ○市職員の自覚が悪い(市民に対する態度が悪い) ○全体的によく整っていると思いますが、更に、将来に向けてより良い計画が立てられ実現しますように願っています。 ○市政としての取り組みを沢山していただいて助かるのですが、いざ問い合わせ時に“決まり文句”で対応されるのはいかなものかと思う。ていねい・しんせつ・やさしくをモットーに仕事に取り組んでほしい。 ○すべてに積極的に早く実施してほしい。 ○市へ要望を出す機会が多かったが割と簡単に断られた。 組織として大きい市ですから仕方ない面もあると思いますが、後少し時間をずらして回答いただけてもよかったかもしれない。でも皆さん真剣に聞いて対応頂き感謝しています。いろんな方々が住んでいらして大変と思いますが高松市の発展のために頑張って下さい。 ○今後の労働人口減少に対し、無駄な予算の削減・見直しを求める。 ○上司はもう少し仕事をしてください。PM5:00がくるともういないです。 ○基本的には、高松へ行ったら、もう1度行きたいと云った街づくりをお願い致します。 ○コミュニティセンターなどで、同好会活動を推進されているが利用時間とか、活用に柔軟性が無い。 ○素晴らしい第6次高松市総合計画「基本構想」であると思いますが、将来において何を優先するかを考察し、市政発展にご尽力を願います。 ○市議会の議員の一人一人、皆な考え方が違うと思います。しかし、高松市を良くしたいと、云う思いは皆さん一緒の考えだと思います。私達に分りやすい市政、少しでも暮らしやすい市にしたいと思う。市の職員の皆様は本当に良くやられていると感じています。特に窓口での対応等良く考えて相談に乗っておられる事に私は有難いことと思っております。 ○基本構想は素晴らしい計画だと思いました。高松市民が同じ方向に向かって足並みをそろえて実現できることを望みます。 ○施設の幅が狭い。一生使うことのないような建物を建てる税金がもったいない。人口少ない仕事もないのに市役所に雇用される人を減らすのは香川県はお金をかけるところが昭和!市議会議員を20代にしてはどうでしょう。 ○箱・モノ配ったら配りつばなし、新しくできる体育館もほつたらかしになるのでは。 ○今からは若い世代の方々(女性50：男性50)の意見を取り入れて頂きたいと思います。 ○国内、外に目をむける前に高松市内を充実してほしい。プールも無くなり、動物園もないのは残念。
--	---

	○マイナンバーカードが高松市が対応しており、休みに関係なく書類のやりとりができるのが、とても有難かったです。本当に住みよい良い街だったと感謝しております。 ○融通が利かない所を柔軟に対応した市政も考えてほしい。 ○人件費の削減検討、必要業務の整理、民間への委託、デジタル化。 ○何を施策するにもまず、1人1人の職員が市民に対応する態度を改めて、指導し、心通じる、対応をして欲しい、と思う。 ○子供の安全確保で、住民から上げた意見をしっかりと対応して頂きたいと思います。各部署が情報を共有して頂きたい。 ○市民に対しての一律一時金は必要だったのでしょうか？今回の18歳未満への給付金は非常に賛同します。 ○SDGsにもっと積極的に取り組んで欲しい。すでに行っている施策等がSDGsとどう紐付いているのか等明確になっていないのでは？職員の皆さんに、まずそういった意識があるのか。世界的取り組みに対して出遅れている印象がある。 ○転居して半年程なので満足度はまだよく分かりませんが、より良い住み良い街になってくれると良いなと思っています。 ○市民に寄り添う窓口業務と市政であってほしい。市報配布？ ○どの施策も大切ですが、この方面では日本一と言われるような、高松市ならではの特色、魅力を創設していただきたい。 ○次の10年を見据えての政策計画をされる場合、SDGsに含めた意識づくりにシフトする時期ではないでしょうか？ ○一ヶ所を集中的に整備するのではなく、多くの人が利用出来る距離感で、整備して欲しい。 ○高松市役所周辺とその他の地域におけるサービス内容並びにサービスの利便性の隔差をととても感じる。その他の地域で生活する人間をもっとより多くとり入れてほしい。例)山田支所でできることが少なすぎる、支所にいる人間は多いが、何かサービスをうけようと思っても、山田支所は除くというものがとても多い。 ○高松市の道路整備について、令和2年に生活道路の整備申請をして、結果採択されましたが、長期整備となり、長期整備とは何年ぐらいかと確認したところ、15年から20年とのことで現状としては20年ぐらいかかるとの道路整備課の回答でした。私は現在68才で20年後となると88才で、生きているかどうかとても疑問です。もう少し早くしてもらいたいものです。なお、本件、毎年、更新申請をしないと整備申請が無効となるとの状況です。
22 その他	○私には満足がなんだかわかりません。全市民がコロナにせきになをもって生活しよう。 ○市もお金を使って明るくうれしい高松に〜。 ○全て重要な施策と思いますが、自分の日常生活に直接関係するか否かで重要度を判定しました。 ○アンケートに答えづらい。HPも同封の資料もわかりやすくする必要があると思う。忙しい人が多いと思うので。 ○市民の意見をよく聞くこと。施設の使いやすい所から、使いにくい所への移転。交通が不便でダメ。 ○大西市長を中心に職員もよくやっていると思うので、これからも全世界、全国の情勢に対応して市政を進めていくのでよいのではないかな。 ○生涯高松市に住み続けたいので、心豊かで未来を築く人を育むまちをまちづくりの目標にして、28の施策や高松市の市政を積極的に取り組み実現させるよう期待します。 ○行政のことは、あまり、よくわからないが、常に弱者にやさしくお願いします。 ○パソコンもスマホもなく時代についていけない。 ○全般に「自助」の風潮を高めて下さい。次世代への配慮を厚くして下さい。 ○ただただ不満。 ○県や市の職員の方々ががんばって下さい。 ○みんなと協力する。 ○可能な限り改善すべき事項は、今後ともよろしく願いたい。 ○高齢で、住居周辺の限られた地域のことしかわからないので、アンケートがとても負担になりました。

- スミマセン若い時から住んでいる分ではないので、十分なお返事が出来ませんでした。
- いろいろむずかしい問だいをかかえていると思いますが、がんばってください。
- 子供たちが巣立って年金生活者の身となっていますので、社会に対する要求というより、自分の生活を守るのが精一杯です。アンケートに書かれている事は、子供さんを持たれている人、現在社全人として働かれている人はきちんと答えられると思いますが、学校が今どのようなシステムになっているのかわからないので、きらんとした答えが出ません。申し訳ございません。
- 市街地と郊外の格差(病院もない、スーパーもない不便な所)。
- 今はコロナが幅をきかせていますので、小学校がマンモス校で大丈夫かと思います。(入りきらないとか)
- がんばって下さい。
- 住みやすいとは思いますが、が一部不条理者の為に他の住民が不安を感じているのも確か。市政が積極的に介入し住みやすいように手助けして頂ければと思います。
- 住みやすい都市は必ずしも環境の問題だけでなくそこに住む人達の考え方や価値観による、人間関係が大きなウエイトを占めると思います。住みやすさはそこに住む人の良し悪し(心の)によると考えます。
- 目標の実現に向けて積極的に推進していただきたい。
- 具体的でないのでよくわかりません。
- この難局をのり越えたところに、新しい高松が生まれると思います。よろしくお願いします。
- 概ね穏やかに恙なく過ごせています。
- 施策の全てが私には無関係。
- 特に無し。
- リーダーの発信力の強化。
- 知らなかった。重点を絞ってほしい。

第 6 次高松市総合計画「基本構想」

総合計画は、30 年後、50 年後の将来を見据えた長期的な展望の下、本市が目指す都市像とまちづくりの目標を示すとともに、市民・市民活動団体・事業者・行政等のまちづくり及び市政運営の共通の基本方針として、施策の基本方向を明らかにしています。

目指すべき都市像

「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」

まちづくりの目標

- 1 健やかにいきいきと暮らせるまち
- 2 心豊かで未来を築く人を育むまち
- 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
- 4 安全で安心して暮らし続けられるまち
- 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち
- 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

施策の大綱

まちづくりの 6 つの目標の実現に向けて、政策の方針を定め、各種施策を展開しています。
このうち、皆様には、半分のまちづくりの目標及び施策について、満足度・重要度をお伺いしています。

まちづくりの目標

1 健やかにいきいきと暮らせるまち

政策	施策
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	子どもの成長への支援 子育て家庭への支援
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	地域福祉の推進 地域包括ケアシステムの構築 障がい者の自立支援と社会参加の促進 生活困窮者等への自立支援
健康で元気に暮らせる環境づくり	健康づくりの推進 医療体制の充実 社会保障制度の適切な運営

まちづくりの目標

2 心豊かで未来を築く人を育むまち

政策	施策
男女共同参画社会の形成	男女共同参画の推進
社会を生き抜く力を育む教育の充実	学校教育の充実
	学校教育環境の整備
	子どもの安全確保
	青少年の健全育成
	家庭・地域の教育力の向上
	大学等高等教育の充実
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	生涯学習の推進
基本的人権を尊重する社会の確立	人権尊重意識の普及・高揚
	平和意識の普及・高揚

まちづくりの目標

3 産業の活力と文化の魅力あふれる 創造性豊かなまち

政策	施策
地域を支える産業の振興と経済の活性化	商工業の振興
	農林水産業の振興
	特産品の育成・振興とブランド力の向上
	就業環境の充実
文化芸術の振興と発信	文化芸術の振興
	文化財の保存・活用
元気を生み出すスポーツの振興	スポーツの振興
訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	観光客受入環境の整備
	観光客誘致の推進
国際・国内交流の推進と定住の促進	国際・国内交流の推進
	移住・交流の促進

まちづくりの目標

4 安全で安心して暮らし続けられるまち

政策	施策
安全で安心して暮らせる社会環境の形成	消防・救急の充実強化 防災・減災対策の充実 交通安全対策の充実 防犯体制の整備 生活衛生の向上 消費者の権利保護と自立促進
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	ごみの減量と再資源化の推進 廃棄物の適正処理 不法投棄の防止 地球温暖化対策の推進 環境保全活動の推進
豊かな暮らしを支える生活環境の向上	居住環境の整備 身近な道路環境の整備 河川・港湾の整備 みどりの保全・創造 水の安定供給 汚水・雨水対策の充実

まちづくりの目標

5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

政策	施策
コンパクトで魅力ある都市空間の形成	多核連携型コンパクト・エコシティの推進 景観の保全・形成・創出
快適で人にやさしい都市交通の形成	公共交通の利便性の向上 自転車の利用環境の向上
拠点性を発揮できる都市機能の充実	拠点性を高める交通網の整備と利用促進 拠点性を高める道路ネットワークの整備 中心市街地の活性化

まちづくりの目標

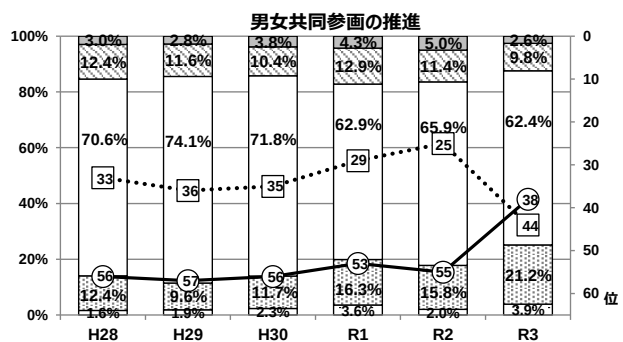
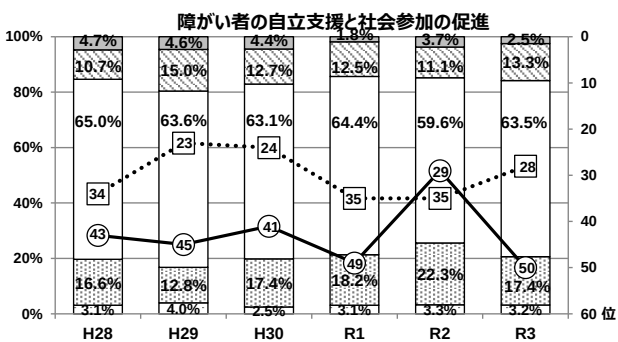
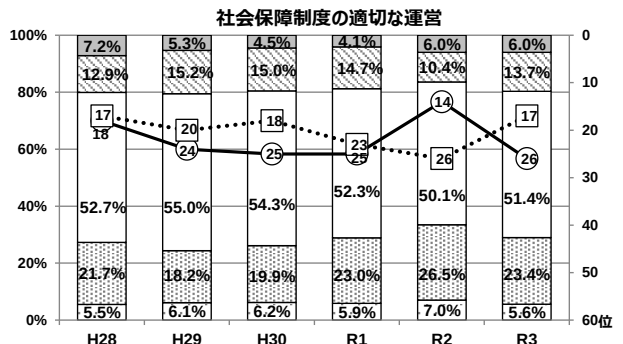
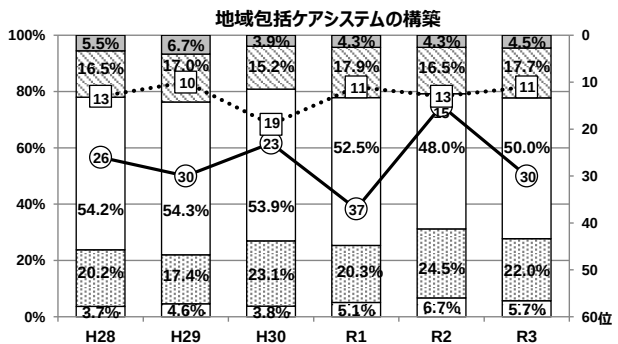
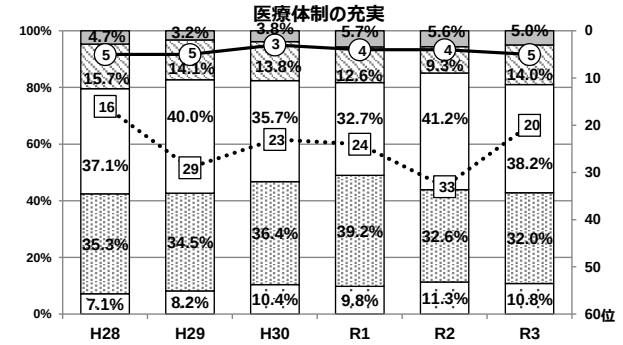
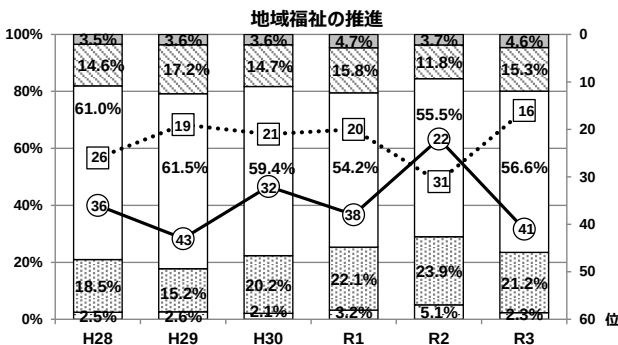
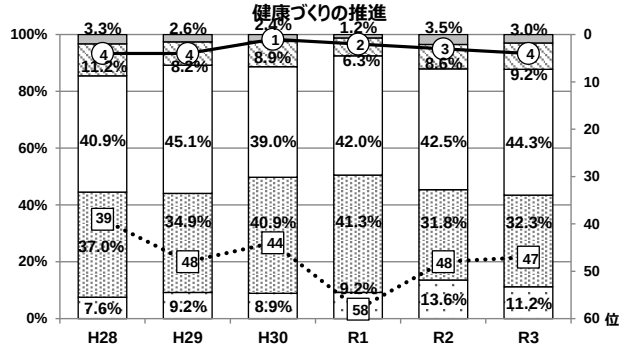
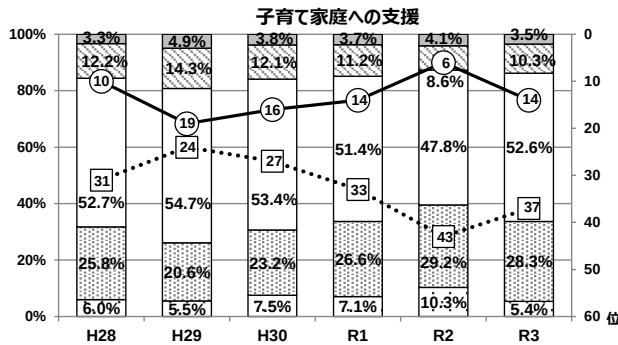
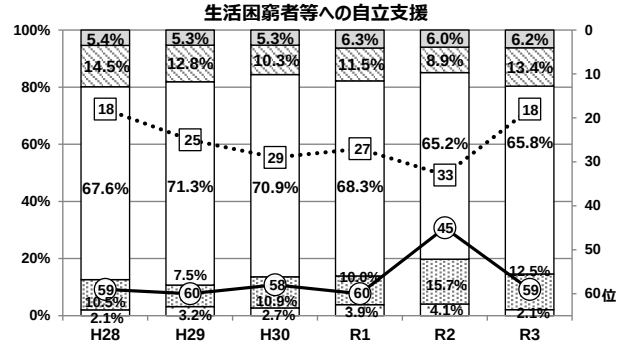
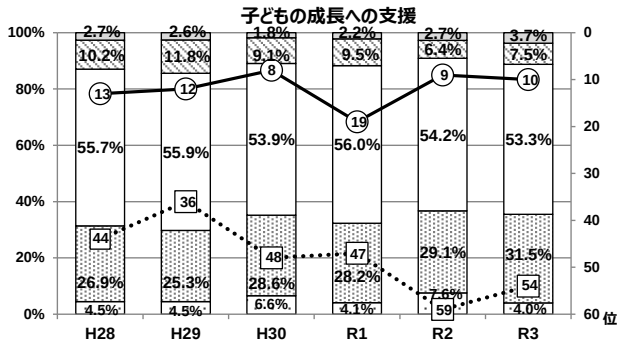
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

政策	施策
参画・協働によるコミュニティの再生	地域コミュニティの自立・活性化 参画・協働の推進 離島の振興
相互の特長をいかした多様な連携の推進	連携の推進
健全で信頼される行財政運営の確立	職員力の向上 効率的で効果的な行財政運営の推進

【R3施策体系順】 施策別調査結果経年比較(H28~R3)

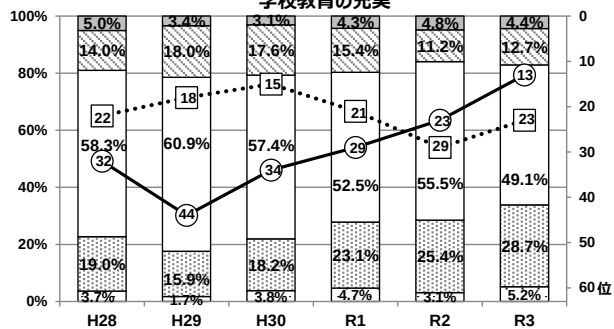
参考資料

満足 やや満足 普通 やや不満 不満 満足度順位 不満度順位

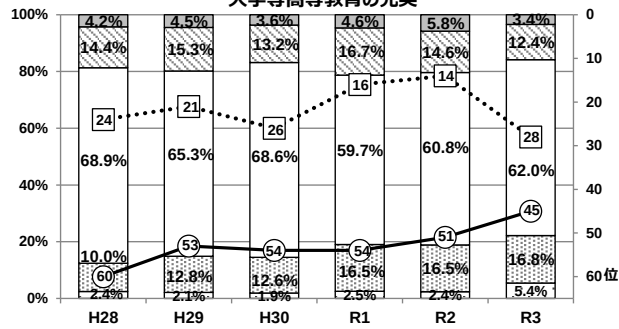


満足
 やや満足
 普通
 やや不満
 不満
 満足度順位
 不満度順位

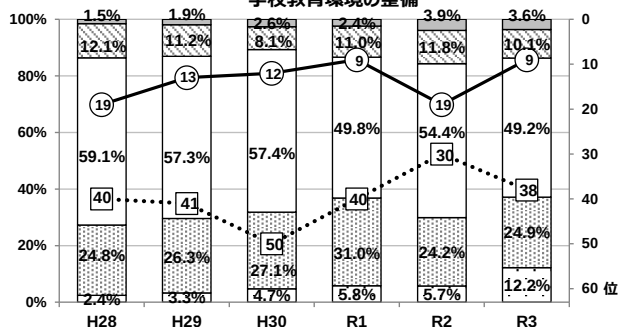
学校教育の充実



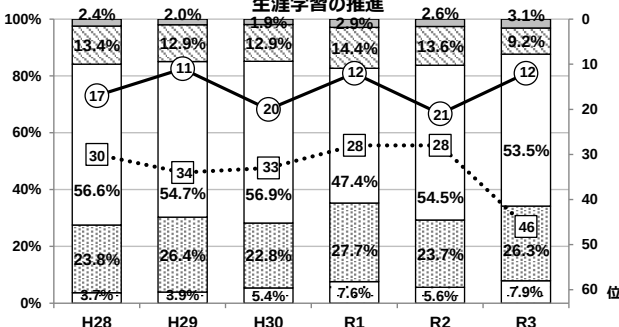
大学等高等教育の充実



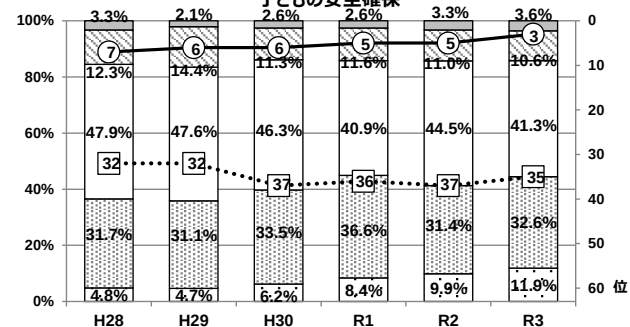
学校教育環境の整備



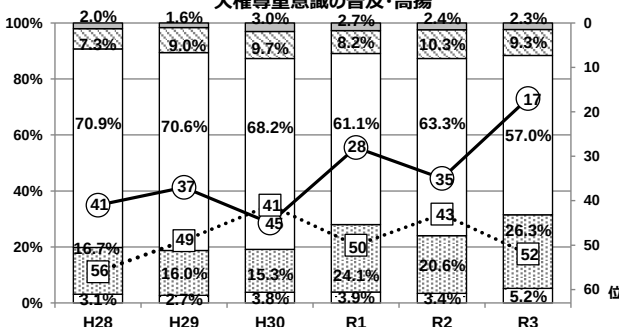
生涯学習の推進



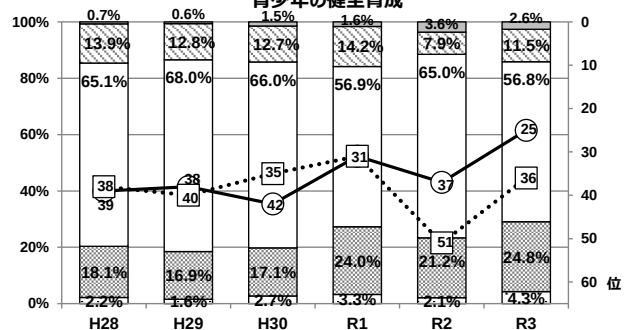
子どもの安全確保



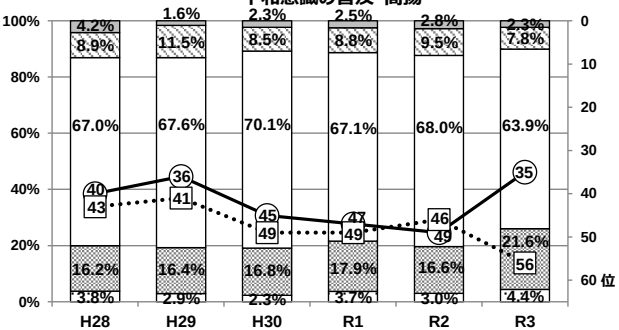
人権尊重意識の普及・高揚



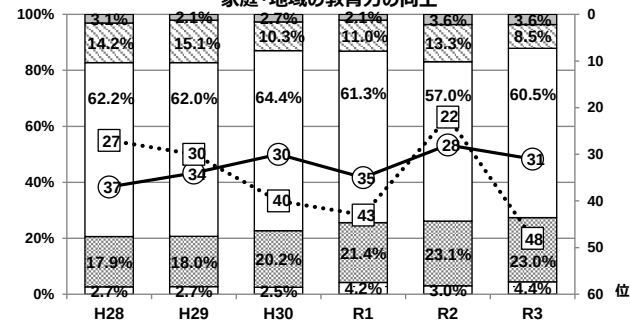
青少年の健全育成



平和意識の普及・高揚



家庭・地域の教育力の向上



商工業の振興

